令和５年度　事業報告書

社会福祉法人

桐生市社会福祉協議会

目　次

地域福祉

Ⅰ　法人運営 …… 1
Ⅱ　地域福祉活動 …… 9
Ⅲ　ボランティア活動 …… ２１
Ⅳ　身体障害者福祉 …… ２４
Ⅴ　福祉サービス利用援助事業 …… ３３
Ⅵ　資金貸付 …… ３４
Ⅶ　放課後児童健全育成 …… ３５

介護保険

Ⅰ　居宅介護支援 …… ３５
Ⅱ　訪問介護 …… ３６
Ⅲ　通所介護 …… ３７
Ⅳ　地域包括支援センター …… ３９

保育所

Ⅰ　沼の上保育園 …… ４２

老人福祉

Ⅰ　老人福祉センター …… ４２

桐生みやま園

Ⅰ　あづま寮 …… ４４
Ⅱ　ねもと寮 …… ４６
Ⅲ　なるかみ寮 …… ４７
Ⅳ　みつみね寮 …… ４８
Ⅴ　しごと工房みやま …… ４９
Ⅵ　みやまホーム …… ５１
Ⅶ　障害者相談支援室 …… ５２
Ⅷ　新施設建設の検討 …… ５３

地域福祉

Ⅰ　法人運営

1　理事会

定款第28条に基づき開催し、法人の業務の決定を行った。

(1) 第1回

ア　期　日　6月7日
イ　場　所　総合福祉センター
ウ　出席者　8名（定数10名以上15名以内、現員14名）
エ　議　案
　報告第1号　会長及び常務理事の職務執行状況について
　報告第2号　専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正）の承認について
　報告第3号　専決処分（サービス提供責任者の員数の変更に伴う関係規程の一部改正）の承認について
　報告第4号　専決処分（みやまホーム運営規程の一部改正）の承認について
　報告第5号　専決処分（令和4年度社会福祉事業区分補正予算（第2号））の承認について
　議案第1号　評議員候補者の推薦について
　議案第2号　評議員選任・解任委員の選任について
　議案第3号　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会定款の一部改正について
　議案第4号　令和5年度社会福祉事業区分補正予算（第1号）について
　議案第5号　評議員会の招集について
　議案第6号　令和4年度事業報告について
　議案第7号　令和4年度決算について
オ　すべての議案が原案のとおり可決、同意された。

(2) 第2回

ア　期　日　6月22日
イ　場　所　総合福祉センター
ウ　出席者　9名（定数10名以上15名以内、現員14名）
エ　議　案
　議案第1号　会長の選定について
　議案第2号　副会長の選定について
　議案第3号　常務理事の選定について
オ　すべての議案が原案のとおり可決、同意された。

(3) 第3回

ア　期　日　3月7日
イ　場　所　総合福祉センター
ウ　出席者　9名（定数10名以上15名以内、現員13名）
エ　議　案
　報告第1号　会長及び常務理事の職務執行状況について
　報告第2号　専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会事務局規程の一部改正）の承認について
　報告第3号　専決処分（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく社会福祉法人桐生市社会福祉協議会（同行援護）運営規程の廃止）の承認について

報告第４号　専決処分（みやまホーム運営規程の一部改正）の承認について
報告第５号　専決処分（令和５年度社会福祉事業区分補正予算（第２号））の承認について
報告第６号　専決処分（令和５年度社会福祉事業区分補正予算（第３号））の承認について
議案第１号　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
議案第２号　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について
議案第３号　介護保険制度の改正等及び営業日・営業時間の変更に伴う関係規程の一部改正について
議案第４号　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく社会福祉法人桐生市社会福祉協議会（居宅介護及び重度訪問介護）運営規程の一部改正について
議案第５号　介護保険制度の改正等及び利用料等の変更に伴う関係規程の一部改正について
議案第６号　桐生市地域包括支援センター社協（指定介護予防支援及び介護予防マネジメント）運営規程の一部改正について
議案第７号　沼の上保育園運営規程の一部改正について
議案第８号　しごと工房みやま運営規程の一部改正について
議案第９号　令和６年度役員等賠償責任保険の契約について
議案第10号　令和５年度社会福祉事業区分補正予算（第４号）について
議案第11号　評議員会の招集について
議案第12号　令和６年度事業計画について
議案第13号　令和６年度予算について

オ　結　果　すべての議案が原案のとおり可決された。

理事名簿　（令和６年３月31日現在）

No.	役職名	氏名	選出分野	No.	役職名	氏名	選出分野
1	会　長	髙松　富雄	学識経験者	8	理　事	岩﨑　美智子	婦人団体連絡協議会
2	副会長	塚田　征子	民生委員児童委員協議会	9	理　事	高草木　薫	心身障害者関係団体連絡協議会
3	副会長	和田　幸司	保護司会	10	理　事	永田　徹	医師会
4	副会長	宮地　由高	ボランティア協議会	11	理　事	山形　賢助	新里地域
5	常務理事	大木　茂雄	学識経験者	12	理　事	大塚　慶治	黒保根地域
6	理　事	茂木　新司	区長連絡協議会	13	理　事	坪田　欣弥	みやま園
7	理　事	四辻　榮	老人クラブ連合会				

敬称略

2　監事会

理事の職務執行を監査し、法人の業務及び財産の状況を調査した。

(1) 第１回

ア　期　日　５月17日

イ　場　所　総合福祉センター

ウ　出席者　2名（定数2名以内、現員2名）
エ　内　容
（ア）定款について
（イ）役員について
（ウ）理事会・評議員会について
（エ）事業計画・予算について
（オ）事業報告・決算について
（カ）会計処理について
（キ）資産管理について
オ　結　果　適正に処理していることを認めた。

(2) 第2回
ア　期　日　11月29日
イ　場　所　総合福祉センター
ウ　出席者　2名（定数2名以内、現員2名）
エ　内　容
（ア）令和4年度指摘事項への対応について
（イ）令和5年度上半期収支状況について
（ウ）令和5年度上半期主要事業について
オ　結　果　適正に処理していることを認めた。

監事名簿　（令和6年3月31日現在）

No.	氏名	選出分野	No.	氏名	選出分野
1	柳澤　彰	財務管理有識者	2	桂川　正幸	社会福祉事業有識者

敬称略

3　評議員会
定款第12条に基づき開催し、予算、決算、事業計画及び事業報告、定款の変更等、定款に定められた事項について議決を行った。

(1) 第1回
ア　期　日　6月22日
イ　場　所　美喜仁桐生文化会館
ウ　出席者　30名（定数27名以上40名以内、現員39名）
エ　議　案
報告第1号　専決処分（令和4年度社会福祉事業区分補正予算（第2号））の承認について
議案第1号　理事の選任について
議案第2号　監事の選任について
議案第3号　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会定款の一部改正について
議案第4号　令和5年度社会福祉事業区分補正予算（第1号）について
議案第5号　令和4年度事業報告について
議案第6号　令和4年度決算について
オ　結　果　すべての議案が原案のとおり可決された。

(2) 第2回
ア　期　日　3月21日
イ　場　所　総合福祉センター
ウ　出席者　25名（定数27名以上40名以内、現員39名）

エ　議　案

報告第１号　専決処分（令和５年度社会福祉事業区分補正予算（第２号））の承認について

報告第２号　専決処分（令和５年度社会福祉事業区分補正予算（第３号））の承認について

議案第１号　令和５年度社会福祉事業区分補正予算（第４号）について

議案第２号　令和６年度事業計画について

議案第３号　令和６年度予算について

オ　結　果　すべての議案が原案のとおり可決された。

評議員名簿　（令和６年３月31日現在）

No.	氏名	選出分野	No.	氏名	選出分野
1	林　進	支部長	21	中野　元美	民生委員・児童委員
2	飯塚　晃宏	支部長	22	松本　直子	民生委員・児童委員
3	廣田　幾太郎	支部長	23	杉戸　明	民生委員・児童委員
4	中島　義雄	支部長	24	桐生　台次郎	民生委員・児童委員
5	朝倉　富美夫	支部長	25	坪井　良廣	社会福祉団体及び施設
6	青柳　五十雄	支部長	26	菅田　弘之	社会福祉団体及び施設
7	小幡　文弘	支部長	27	白崎　あつ子	社会福祉団体及び施設
8	関　俊夫	支部長	28	白石　浩秋	社会福祉団体及び施設
9	岩野　和正	支部長	29	周藤　雅彦	市議会
10	丸橋　英雄	支部長	30	山之内　肇	市議会
11	須永　伸一	支部長	31	岩﨑　栄一	新里地域
12	中村　忠	支部長	32	須田　研治	新里地域
13	小島　登	支部長	33	森田　精一	新里地域
14	中村　清	支部長	34	宮田　泰一	新里地域
15	田村　光市	支部長	35	板橋　明美	新里地域
16	二渡　武雄	支部長	36	星野　波江	黒保根地域
17	亀田　修	支部長	37	笠原　享	黒保根地域
18	蛭間　好江	民生委員・児童委員	38	鈴木　正英	黒保根地域
19	髙瀬　安夫	民生委員・児童委員	39	吉原　俊明	黒保根地域
20	今泉　美智子	民生委員・児童委員			

敬称略

4　評議員選任・解任委員会

定款第７条に基づき開催し、評議員の選任を行った。

(1) 第１回

ア　期　日　６月７日

イ　場　所　総合福祉センター

ウ　出席者　５名（定数５名、現員５名）

エ　議　題　評議員の選任について

オ　結　果　原案のとおり承認された。

評議員選任・解任委員名簿　　（令和６年３月 31 日現在）

No.	役職名	氏名	選出分野	No.	役職名	氏名	選出分野
1	委員長	金子　和江	民生委員児童委員協議会監事	4	委員	桂川　正幸	社会福祉協議会監事
2	副委員長	栁澤　彰	社会福祉協議会監事	5	委員	大竹　広信	社会福祉協議会事務局長
3	委員	小山　貴之	保健福祉部福祉課長				

敬称略

5　顧問弁護士、顧問税理士

法律問題、税務関係の助言を得るため、顧問弁護士及び顧問税理士を配置した。

6　職員研修

職員の資質向上、知識・技能習得のため、職員が業務を遂行するうえで必要な知識、技能を習得、また自己啓発を進めるための機会を提供した。また、桐生市や群馬県社会福祉協議会等の外部機関が実施する各種研修会に対しても積極的な参加を促した。

(1) 倫理研修

ア　目　的　職務における倫理を学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　５月 22 日、５月 25 日
ウ　場　所　総合福祉センター、みやま園
エ　内　容　テーマ「職員倫理について」
　　講　師　元桐生市総務部職員課長　星野光好　氏
オ　参加者　21 名

(2) 新採用職員施設研修

ア　目　的　法人内の他職種の業務を経験することにより、事業の理解と職員としての見識を広げることを目的に実施した。
イ　期　日　７月 24 日～８月４日
ウ　場　所　境野デイサービスセンター、東デイサービスセンター、沼の上保育園、みやま園
エ　内　容　施設での実習
オ　参加者　11 名

(3) 管理職研修

ア　目　的　育児休業制度の理解を深めることを目的に実施した。
イ　期　日　８月 24 日
ウ　場　所　総合福祉センター
エ　内　容　テーマ「育児休業制度について」
　　講　師　群馬労働局雇用環境・均等室 庭山たくみ　氏
オ　参加者　13 名

(4) 虐待防止研修

ア　目　的　各事業所策定の虐待防止及び身体拘束適正化のための指針に基づき実施した。
イ　期　日　８月 22 日
ウ　場　所　みやま園

エ　内　容　テーマ「虐待防止及び身体拘束適正化について」
講　師　桐生市保健福祉部福祉課　寺崎麻衣子　氏
オ　参加者　6名

(5) 虐待防止研修
ア　目　的　利用者の基本的人権の擁護や虐待防止、虐待への対応を学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　9月20日、9月25日
ウ　場　所　総合福祉センター
エ　内　容　テーマ「虐待防止について」
講　師　介護労働安定センター　冨永敦子　氏
オ　参加者　37名（9月20日）、40名（9月25日）

(6) SNS研修
ア　目　的　SNSの種類と特徴、運用ルール、安全に利用するための知識を学ぶことにより、本会事業や取組の情報を効果的に発信することを目的に実施した。
イ　期　日　9月12日
ウ　場　所　総合福祉センター
エ　内　容　SNSの活用について
講　師　桐生市共創企画部魅力発信課　課長　大澤善康　氏
オ　参加者　12名

(7) 事務研修
ア　目　的　起案の作成等の事務処理の規則を学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　1月31日
ウ　場　所　総合福祉センター
エ　内　容　事務処理の規則等について
講　師　総務課総務係　関山健斗
オ　参加者　7名

(8) 階層別研修（中堅社員）※eラーニング
ア　目　的　実務上の課題を適切に処理する「問題解決」や、管理職と現場の“渡し船”となるための「フォロワーシップ」など現場の中心的存在として活躍するためのスキルを幅広く学習することを目的に実施した。
イ　期　日　2月26日、2月27日
ウ　場　所　総合福祉センター、みやま園
エ　内　容　（ア）中堅職員と立場と役割
（イ）貢献力を高めるために～①上司からの期待に応える
（ウ）貢献力を高めるために～②後輩を指導する
（エ）提案力を高めるために～①問題解決力を高める
（オ）提案力を高めるために～②メンタルブロックを取り去る
（カ）さらなる成長のために
オ　参加者　16名

(9) 階層別研修（係長職）※eラーニング
ア　目　的　リーダーに求められる特性や役割を理解したうえで、チームビルディング、モチベーションマネジメント、ティーチング、コーチングといったマネジメントスキルを学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　2月21日、2月22日

ウ　場　所　みやま園
エ　内　容　（ア）組織とは
（イ）チームビルディング
（ウ）リーダーシップ
（エ）将来を描く
オ　参加者　4名

(10) eラーニング研修
ア　目　的　eラーニングを活用して各自がテーマを選び受講することで、自己研鑽することを目的に実施した。
イ　期　日　8月1日～1月31日
ウ　内　容　「階層別テーマ研修」又は「時流テーマ研修」より2つテーマを選択して受講した。
エ　参加者　24名

(11) 内定者研修
ア　目　的　採用前に社会人として働く姿勢や心構え、基本的なビジネスマナーやスキルを学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　3月18日、3月19日
ウ　場　所　総合福祉センター
エ　内　容　（ア）社会人に求められるもの
（イ）組織の一員になるということ
（ウ）社会人としての振る舞いを考える
（エ）入社までを考える
オ　参加者　3名

(12) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程「初任者コース」
ア　目　的　福祉全体に共通する専門性と、チームケアの一員をなすための組織性など基礎的な知識を学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　（A日程）6月23日、6月30日（B日程）7月4日、7月21日
（C日程）8月25日、9月1日
ウ　場　所　（A日程、C日程）群馬県社会福祉総合センター（B日程）オンライン
エ　内　容　（ア）基軸科目の講義と演習
・福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理
（イ）　基礎科目の講義と演習
・福祉サービスの基本理念と倫理の基礎を理解する
・組織の一員としてのフォロワーシップ醸成
（ウ）重点科目の講義と演習
（エ）啓発科目の講義と演習
（オ）行動指針の差策定
（カ）キャリアデザインとアクションプランの策定
オ　参加者　（A日程）6名（B日程）7名（C日程）2名

(13) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程「中堅コース」
ア　目　的　福祉全体に共通する専門性と、中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得することとともに今後のキャリアアップの方向などを学ぶことを目的に実施した。
イ　期　日　9月5日、9月12日

ウ　場　所　群馬県市町村会館

エ　内　容　（ア）基軸科目の講義と演習　キャリアデザインと自己管理

（イ）　基礎科目の講義と演習

・福祉サービスの基本理念・倫理の基礎を理解する

・組織の一員としてのフォロワーシップの醸成

（ウ）重点科目の講義と演習

（エ）啓発科目の講義と演習

（オ）行動指針の策定

（カ）キャリアデザインとアクションプランの策定

オ　参加者　1名

(14) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程「チームリーダーコース」

ア　目　的　福祉職員のチームリーダーとしての役割を遂行するための基本を習得するとともに、チームリーダーとしてのキャリアアップの方向性を学ぶことを目的に実施した。

イ　期　日　（A日程）11月16日、11月17日（B日程）11月20日、11月21日

ウ　場　所　（A日程）群馬県市町村会館（B日程）オンライン

エ　内　容　（ア）基軸科目《講義・演習》

・キャリアデザインとセルフマネジメント

（イ）基礎科目《講義・演習》

・福祉サービスの基本理念と倫理

・メンバーシップ

（ウ）重点科目《講義・演習》

・ＯＪＴの効果的推進

（エ）啓発科目《講義・演習》

・能力開発、業務課題の解決と実践研究

・リスクマネジメント

・チームアプローチと多職種連携・地域協働

・組織運営管理

（オ）行動指針の策定

（カ）キャリアデザインとアクションプランの策定

オ　参加者　（A日程）3名（B日程）10名

Ⅱ　地域福祉活動

1　地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

(1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

計画の進捗状況や次期計画の策定までの流れなど総合的な協議や点検、評価を行うため開催した。

ア　期　日　1月24日
イ　場　所　市役所
ウ　参加者　12名
エ　内　容　（ア）第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗状況評価について
　　（イ）第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定までの流れについて

(2) 地域福祉計画・地域福祉活動計画打ち合わせ会議

計画推進に向け、桐生市担当部署と地域福祉活動推進に関わる情報交換及び協議を行った。

ア　実施状況

No.	期日	場所	出席者数
1	10月　2日	総合福祉センター	4
2	11月 10日	市役所	4
3	11月 15日	市役所	5
4	2月 22日	市役所	4

イ　内容　（ア）令和5年度の計画推進内容について
　　（イ）第4次計画策定までのスケジュールについて

2　重層的支援体制整備事業（移行準備事業）

既存の相談支援や地域づくり支援の取組を活かし、子ども・障害・高齢・生活困窮といった分野別の支援体制では対応しきれないような地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、地域連携推進コーディネーター、アウトリーチ推進コーディネーターを配置し、多機関協働による包括的支援にかかわる連絡調整を行った。

(1) 多機関協働事業

複雑・複合化した支援ニーズに関して、課題の把握、支援関係機関の役割、支援の方向性の整理、支援の方向性を協議するため、支援会議を開催した。

ア　支援会議

No.	期日	内　　容	出席者数
1	4月 26日	・今年度の取組について	14
2	5月 17日	・ケース検討 ・アセスメント様式について	14
3	6月 22日	・ケース検討 ・アセスメント様式について	14
4	7月 19日	・ケース検討 ・研修会について	11
5	7月 28日	・ケース検討	14
6	9月 26日	・ケース検討 ・研修会報告について	12

No.	期日	内　　容	出席者数
7	10月31日	・ケース検討 ・次年度の取組について	15
8	12月13日	・ケース検討 ・支援会議、重層的支援会議のあり方について	10
9	12月20日	・ケース検討	9
10	1月15日	・ケース検討	20
11	2月22日	・検討したケースの状況報告について ・市内の居場所、通いの場の情報共有について ・日常生活自立支援事業の説明について	9
12	3月14日	・ケース検討 ・次年度の取組について	10

イ　主なケース検討の内容

（ア）高齢の母親と障害のある娘の2人世帯に対しての介入方法について

（イ）経済的虐待により分離したケースの養護者への支援について

（ウ）大病を患っている母親の看病をする未成年者の今後の支援体制について

(2) アウトリーチ等継続的支援事業

ア　複雑化・複合化した相談支援ニーズへの対応

いずれの分野の相談支援機関が対応することが適切か判然としない人などを対象に、適宜訪問等によりその実態を把握し、課題の整理や支援の方向性を検討するなど継続的な見守り支援等を実施した。

対応件数　5件

イ　潜在的な相談支援ニーズへの対応

支援を必要としながら必要な支援に繋げられていない人などを対象に、適宜訪問等によりその実態を把握し、必要に応じて相談支援機関等へのつなぎや継続的な見守り支援を実施した。

対応件数　3件

ウ　支援に拒否的な要相談者へのアプローチ

支援を受けることに拒否的で必要な支援につなげられることが無く、自立した生活を送れていない人を対象に、訪問活動などを継続して行い、相談の受け手となりつつ必要に応じて相談支援機関等における継続的支援へと繋がるよう支援した。

対応件数　6件

3　生活支援体制整備事業

地域における高齢者の生活支援体制の整備を推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、全市域（第1層）、支部社協又は日常生活圏域（第2層）において関係機関と連携しながら地域福祉課題及び既存資源の把握に取り組んだ。また、桐生市とともに協議体を設置し、定期的な情報の共有及び地域福祉課題の解決に向け検討した。

(1) 第1層協議体

ア　期　日　3月26日

イ　場　所　市役所

ウ　出席者　10名

エ　内　容　（ア）令和５年度生活支援体制整備事業報告及び令和６年度の取り組みについて

（イ）次世代モビリティを用いた地域包括ケアシステムの深化について

(2) 生活支援コーディネーターの活動状況

No.	会議名	内容	回数
1	協議体及び関連会議	協議体の開催及び支部長等と協議体設置に向けた打ち合わせを行った。	53
2	日常生活圏域別連絡会議	行政や地域包括支援センターなど関係機関との情報共有及び連携強化のため出席した。	52
3	地域サロン	サロン活動の新規立ち上げ及び再開を進めるとともに、サロン活動に立ち会った。	42
4	地域ケア会議	個別ケースや地域課題を関係者間で検討する会議に出席した。	54
5	研修会	地域づくり実践講座、生活支援体制整備事業基礎研修、生活支援体制整備事業フォローアップ研修等に出席した。	12
6	高齢者通いの場	介護予防に資する通いの場について、助成金を交付するとともに、活動に関する相談に応じ、情報の提供を行うなど活動の充実に取り組んだ。	7
7	その他	各区民生委員児童委員協議会、次世代モビリティ、東部ブロック、包括支援センター連絡会議等に出席し、多機関とのつながりを強化した。	98

(3) 地域福祉通信の発行

地域福祉に関する各種情報を啓発するとともに理解を深めるため、民生委員児童委員に配付した。

ア　発行回数　２回

イ　発行時期　11月、３月

4　地区担当制

(1) 個別支援ケースへの対応

制度の狭間にある困難なケースを、関係機関や住民などと連携・協力しながら解決に向けた個別支援を行った。

ア 相談件数

電話	来所	訪問	その他	計
42	14	8	2	66

イ 相談者種別件数

本人	同居家族	別居家族	民生委員	専門職	行政	地域住民	その他	計
29	3	3	5	16	6	3	1	66

ウ 支援対応回数

電話	来所	訪問	同行	会議	関係機関	メール等	その他	計
143	55	67	16	26	168	8	0	483

エ 主な支援内容

（ア）生活困窮している夫婦と知的障害のある娘への支援（生活困窮、老障世帯）

（イ）外国籍の両親とその娘への見守り支援について（制度の狭間）

（ウ）精神疾患のあるひきこもり傾向の男性の生活環境整備（ひきこもり、障害）

(2) 支部別支援対応件数

支部	内　容			支部	内　容		
	活動相談	行事参加	その他		活動相談	行事参加	その他
第 1 支部	0	2	10	第 12 支部	0	7	12
第 2 支部	0	2	10	第 13 支部	1	9	17
第 3 支部	0	6	10	第 14 支部	0	2	10
第 4 支部	0	6	13	第 15 支部	1	4	11
第 5 支部	0	15	12	第 16 支部	0	13	12
第 6 支部	0	1	12	第 17 支部	0	3	13
第 7 支部	0	1	10	第 18 支部	0	10	17
第 8 支部	0	1	10	第 19 支部	0	0	12
第 9 支部	0	11	12	第 20 支部	0	0	12
第 10 支部	1	9	13	第 21 支部	0	1	12
第 11 支部	0	9	10	第 22 支部	0	5	12
合　計					3	117	262

ア　活動相談

サロン活動や見守り活動等の立ち上げ、運営についての相談、情報提供

イ　行事参加

サロン活動、見守り活動等地域福祉活動の参加

ウ　その他

支部社協の会議や調整、民生委員児童委員定例会の参加等

(3) 地区担当職員による講話

地域のサロンや自主防災避難訓練等で地域の意識向上を図るため防災講話を行った。

No.	期日	支部	場所	参加者数
1	4 月 23 日	第 8 支部	西公民館	15
2	6 月 29 日	第 7 支部	東七丁目集会所	30
3	8 月 8 日	第 16 支部	川内町五丁目第二集会所	35
4	8 月 18 日	第 22 支部	宿廻集会所	11
5	9 月 30 日	第 13 支部	間ノ島第一町会集会所	40
6	11 月 26 日	第 17 支部	菱公民館	40
7	3 月 25 日	第 16 支部	小倉会館	20

(4) 地区担当職員研修

職員の資質向上を図るため実施した。

ア　期　日　8 月 30 日

イ　場　所　総合福祉センター

ウ　内　容　テーマ「障がい特性の理解とトラウマの視点」

講　師　発達障害者地域マネジャー　神尾美樹　氏

(5) サロン新聞の発行

地域で行われているサロン活動の内容や特徴などを掲載した情報紙を毎月発行し、福祉団体へ配布するとともにホームページに掲載した。

5　支部社協活動の推進

(1) 支部長研修

地域福祉の中心的役割を担う各支部長を対象に研修を実施することにより、地域福祉を増進するとともに、各支部長間の交流を深めることを目的に実施した。

ア　期　日　10月25日・26日

イ　場　所　東京都北区防災センター

ウ　参加者　17名

(2) 支部社協活動運営事業

支部社協活動を推進するため、活動に関する相談に応じ、情報の提供を行うなど活動の充実に取り組んだ。

6　地域福祉活動推進

地域福祉活動を推進するため、地域で実施される福祉活動（サロン活動、自主防災活動、介護予防活動、世代間交流活動）に助成金を交付するとともに、活動に関する相談に応じ、情報の提供を行うなど活動の充実に取り組んだ。

ア　実施状況

No.	事業名	件数	金額（円）
1	サロン事業	48	2,310,000
2	自主防災事業	14	140,000
3	介護予防事業	3	30,000
4	世代間交流事業	5	50,000
合計		70	2,530,000

7　見守り活動推進

地域に暮らす高齢者が孤立しないよう、地域全体の見守り活動に助成金を交付するとともに、運営を支援した。また、活動を通じて住民同士の繋がりを強め、発見した生活課題を解決するため、地域や専門機関との連携を図った。

ア　実施状況

件数	金額（円）
19	275,000

8　社会福祉法人との連携

社会福祉法人・社会福祉施設連絡会の事務局を担い、災害時など地域における公益的な取組等について情報交換し、社会福祉法人の連携を図った。

(1) 社会福祉法人・社会福祉施設連絡会役員会

ア　期　日　12月19日

イ　場　所　特別養護老人ホームハーモニー広沢

ウ　内　容　（ア）各施設間の連絡網、連絡方法について

（イ）通報訓練等について

（ウ）福祉避難所について

(2) 社会福祉法人・社会福祉施設連絡会地区連絡会

ア　第1回

No.	地区	期日	場所	内容
1	広沢・境野	5月9日	特別養護老人ホーム ハーモニー広沢	・緊急時の連絡方法、連絡網について ・備蓄品一覧について ・令和5年度の取り組みについて
2	相生	5月24日	特別養護老人ホーム 山笑	
3	川内・黒保根	5月25日	特別養護老人ホーム 思いやり	
4	新里	5月29日	特別養護老人ホーム げんき・倶楽部	
5	本町・梅田等	5月30日	特別養護老人ホーム 瀬々らぎの里	

イ　第2回

No.	地区	期日	場所	内容
1	新里	2月13日	特別養護老人ホーム げんき・倶楽部	・発電機の試運転について ・LINEWORKSの活用について ・福祉避難所について
2	本町・梅田等	2月20日	特別養護老人ホーム 瀬々らぎの里	
3	広沢・境野	2月21日	特別養護老人ホーム ハーモニー広沢	
4	相生	2月26日	特別養護老人ホーム 山笑	
5	川内・黒保根	2月27日	特別養護老人ホーム 思いやり	

9　福祉のまちづくりセミナー

地域福祉活動計画の理解促進、住民主体による地域福祉活動推進のため実施した。

ア　期　日　3月14日

イ　場　所　美喜仁桐生文化会館

ウ　参加者　47名

エ　内　容　テーマ　「明日のサロンで活用できる！健康づくりの話と実技」

講　師　医療法人山育会　日新病院　理学療法士　佐藤豊　氏

10　高齢者ボランティアポイント事業

所定のボランティア活動に対し評価ポイントを付与することにより、高齢者の地域貢献及び社会参加を促進し、もって高齢者がはつらつと元気に暮らせる地域社会づくりを進めた。

(1) 活動実績

なし

(2) ボランティアポイントの交付（令和5年度分）

ア　交付金　13件　38,500円

イ　物　品　3件

11　社会参加車両貸出

一般の交通手段を利用することが困難な身体障害者等に、福祉車両を貸し出し、社会参加を促進した。

ア　利用回数　　26 回（オデッセイ 14 回、NBOX 12 回）

イ　利用日数　　60 日（オデッセイ 43 日、NBOX 17 日）

ウ　実利用者数　10 名（うち新規 5 名）

12　広報活動

(1) 機関紙の発行

本会事業や地域福祉に関する各種情報を市民に啓発するとともに、地域福祉への理解を深めるため、年 2 回毎戸に配布した。

ア　発行部数　1 回　48,200 部

イ　発行時期　7 月、12 月　年 2 回発行

ウ　発行内容

No.	号数	発行日	主な内容
1	第 70 号	7 月 1 日	基本方針・予算、赤い羽根共同募金、正規職員採用試験
2	第 71 号	12 月 1 日	事業報告・決算、民生委員・児童委員活動紹介、臨時職員募集

(2) ホームページの運用

本会事業や地域福祉に関する各種情報を広く啓発するため運用した。

(3) ＳＮＳの活用

地域福祉について理解を高めるため、アカウントを開設し、本会事業や地域福祉活動について情報発信した。

(4) ＦＭ桐生出演

ラジオ番組のコーナーに職員が出演し、本会事業に関する情報発信を行った。

ア　出演状況

No.	出演日	担当課	内　容
1	4 月 13 日	総務課	令和 5 年度の主な取組について
2	5 月 11 日	地域福祉課	福祉サービス利用援助事業について
3	6 月　8 日	地域福祉課	社会福祉法人・社会福祉施設連絡会について
4	7 月 13 日	総務課	社協だよりについて
5	8 月 10 日	地域福祉課	重層的支援体制整備事業について
6	9 月 14 日	地域福祉課	障害者福祉サービスについて
7	10 月 12 日	地域福祉課	赤い羽根共同募金について
8	11 月　9 日	地域福祉課	ふれあい・子育てサロンについて
9	12 月 14 日	総務課	社協だよりについて
10	1 月 11 日	地域福祉課	生活福祉資金貸付事業について
11	2 月　8 日	みやま園	みやま園について
12	3 月 14 日	事務局長	社会福祉協議会について

13　地域福祉チャレンジ活動

公益財団法人日本生命財団の助成を受け、産官学民が連携し、低速電動バス（ＭＡＹＵ）

の運行企画や地域マルシェ等の開催を通じ地域の交流を創出し、高齢者の生活の質の向上を図った。

(1) 低速電動バスの運行状況

No.	期日	内　　容
1	4月 5日	・介護予防教室卒業生を対象とした活用（第4圏域） 余暇利用、居場所づくり ・ＭＡＹＵ2台利用
2	4月 6日	・介護予防教室卒業生を対象とした活用（第5圏域） 余暇利用、居場所づくり ・ＭＡＹＵ2台利用
3	5月 11日	・1、2区老人クラブ連合会（余暇利用） ・ＭＡＹＵ2台利用
4	5月 18日	・川内1丁目サロン（余暇利用・地域交流） ・ＭＡＹＵ2台利用
5	5月 25日	・認知症本人ミーティング（生活支援・余暇支援） ・ＭＡＹＵ2台利用
6	6月 13日	・ローズクノンボールサークル（介護予防・余暇利用） ・ＭＡＹＵ2台利用
7	6月 21日	・介護予防教室卒業生を対象とした活用（第6圏域） 余暇活動、居場所づくり ・ＭＡＹＵ2台利用
8	7月 10日	・芳町東町会サロン（余暇利用・地域交流） ・ＭＡＹＵ2台利用
9	7月 20日	・認知症本人ミーティング（生活支援・余暇利用） ・ＭＡＹＵ2台利用
10	7月 22日	・青空マルシェ（生活支援・地域交流） ・ＭＡＹＵ2台利用
11	7月25日～ 9月12日 （計7日）	・脳いきいき教室の送迎（第1圏域）介護予防、生活支援 ・ＭＡＹＵ2台利用
12	8月 2日	・梅田小学校放課後子供教室（余暇利用・地域交流） ・ＭＡＹＵ2台利用
13	8月 24日	・介護予防教室卒業生を対象とした活用（第4圏域） 余暇利用、地域交流 ・ＭＡＹＵ2台利用
14	9月 14日	・認知症本人ミーティング（生活支援・余暇利用） ・ＭＡＹＵ2台利用
15	9月 19日	・神明ラジオ体操サロン（介護予防、余暇利用） ・ＭＡＹＵ2台利用
16	9月 22日	・ローズクノンボールサークル（介護予防・余暇利用） ・ＭＡＹＵ2台利用
17	9月 25日	・介護予防教室参加者を対象とした活用（第3圏域） 余暇利用、地域交流 ・ＭＡＹＵ2台利用
18	9月 26日	・介護予防教室参加者を対象とした活用（第1圏域） ・ＭＡＹＵ2台利用
19	9月 27日	・梅田3丁目サロン（余暇利用、地域交流） ・ＭＡＹＵ2台利用

(2) 第36回ニッセイ財団シンポジウム「高齢社会を共に生きる」にて実践報告

ア　期　日　12月9日

イ　場　所　ＴＫＰガーデンシティＰＲＥＭＩＵＭ神保町

ウ　内　容　「次世代モビリティを用いた地域包括ケアシステムの深化」

地域福祉課地域第一係　清水義朗

14　結婚相談

(1) 相談、お見合いの設定

少子化の要因でもある未婚化・晩婚化に対応するため、相談員が結婚を希望する独身者（登録者）の相談に応じ、情報の提供及び助言等を行うとともに、出逢いの機会を提供した。

ア　相談日時　（ア）毎週水曜日　午後6時30分～8時30分

（イ）第2・第4土曜日　午後1時30分～3時30分

イ　場所　総合福祉センター

ウ　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開設日数		4	6	6	6	6	6	6	7	5	6	6	4	68
相談員数(延べ)		8	15	14	13	14	12	14	15	10	12	13	9	149
相談員数(実数)		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
相談件数		13	7	8	13	12	13	14	11	20	8	9	2	130
見合い件数		0	0	1	1	0	1	2	1	0	0	0	0	6
結婚者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規登録	男性	3	2	2	1	1	0	1	3	7	2	3	0	25
	女性	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	合計	3	2	3	2	1	1	1	3	7	2	3	0	28
退会	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119	0	0	119
	女性	0	0	0	0	0	1	0	0	0	68	0	0	69
	合計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	187	0	0	188
登録者数	男性	130	132	134	135	136	136	137	140	147	30	33	33	33
	女性	73	73	74	75	75	76	75	75	75	7	7	7	7
	合計	203	205	208	210	211	212	212	215	222	37	40	40	40

※令和5年5月以降、総合福祉センターの土・日曜日開館に伴い土曜日の相談を再開。

※新型コロナによる事業休止期間中、登録期限に達していた者について登録継続有無の意思確認を行った。

(2) 「赤い糸プロジェクト」との連携

群馬県が実施する「赤い糸プロジェクト（略称：あいぷろ）」と連携し、登録者に情報を提供した。

(3) 連絡会議の開催

相談員の意見交換及び情報の共有を図るほか、改善点や課題の把握、知識の向上に取り組んだ。

No.	期日	場所	内容
1	4月17日	総合福祉センター	当番表の変更について
2	7月20日	総合福祉センター	9月以降の当番表について 登録期限が切れた登録者について 令和6年度事業について
3	12月15日	総合福祉センター	登録に必要な書類について 登録期限が切れた登録者について 相談員の委嘱について 令和6年度の事業について

No.	期日	場所	内容
4	2月28日	総合福祉センター	登録に必要な書類について 登録期限が切れた登録者について 相談員の委嘱、募集について 令和6年度の事業について

15　高齢者くらしの法律相談

65歳以上の高齢者が日常生活の中で抱えている法律に絡む心配ごとや悩みごとに対し法律の専門家が相談に当たり、未然防止、解決方法について支援することにより、高齢者福祉の推進に資することを目的に実施した。

ア　相談日　毎月第3水曜日

イ　相談員　顧問弁護士

ウ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	0	0	2	2	0	0	2	2	2	0	1	0	11

16　ふれあい・子育てサロン

地域で子育て世帯の支援を行う桐生市民生委員児童委員協議会との共催により、保護者の精神的負担を軽減するため開催した。

ア　実施状況

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	5月17日	総合福祉センター	交流タイム	1組2名
2	6月21日	総合福祉センター	交流タイム	3組7名
3	7月19日	総合福祉センター	交流タイム	3組7名
4	9月20日	総合福祉センター	交流タイム	5組10名
5	10月18日	新里総合センター	交流タイム	5組11名
6	11月15日	総合福祉センター	交流タイム	10組18名
7	1月17日	総合福祉センター	交流タイム	9組20名
8	2月21日	総合福祉センター	交流タイム、パネルシアター	7組16名
9	3月13日	総合福祉センター	交流タイム	3組8名
	合　計			46組99名

17　戦没者追悼式

桐生市との共催により、戦禍に殉じた戦没者に対し追悼の誠を捧げるとともに、遺族をお慰めし平和を祈念するため開催した。

ア　期　日　10月19日

イ　場　所　美喜仁桐生文化会館

ウ　参列者　180名

18　ホームレス一時援護

ホームレスに対し、交通費を支給した。

ア　支給件数　5件

19　交通遺児中学卒業祝金贈呈

ア　対象者　なし

20　ひとり暮らし高齢者見守り・声かけ事業

新里町において、民生委員・児童委員の協力を得て70歳以上のひとり暮らし高齢者の安否確認を目的に慰問を行った。

(1) 第1回

ア　期　日　10月14日～10月31日

イ　対象者　383名

(2) 第2回

ア　期　日　3月14日～3月31日

イ　対象者　378名

21　歳末ひとり暮らし高齢者慰問事業

新里町において、民生委員・児童委員の協力を得て80歳以上のひとり暮らし高齢者の安否確認を目的に慰問を行った。

ア　期　日　12月13日～12月30日

イ　対象者　158名

22　明るい年越し運動

黒保根町において、民生委員・児童委員の協力を得て新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して生活することができるよう、支援金を贈り激励した。

ア　対象世帯　7世帯

23　シルバー人材センター黒保根支所

概ね60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者を対象に、地域から発注を受けた臨時的・短期的な就業の場を提供して、社会参加促進を図るとともに、生きがいの充実と活力ある地域の社会福祉づくりに寄与した。

ア　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
受注先別	行政機関	4	4	7	5	3	5	11	2	2	2	3	4	52
	民間企業	1	1	1	4	0	1	3	1	0	1	1	2	16
	一般家庭	5	3	9	8	16	10	6	7	1	1	2	2	70
	合計	10	8	17	17	19	16	20	10	3	4	6	8	138
延就業者数		73	42	100	113	118	82	107	44	8	49	63	61	860
登録者数		21	20	20	20	20	20	19	20	19	18	18	18	

24　黒保根忠霊塔休憩室

黒保根町忠霊塔を参拝する遺族の休憩室を管理した。

25　みどり市社会福祉協議会との連携

機関紙に相互掲載した。

(1) みどり市社協だより

号数	発行日	内　容
第67号	7月5日	結婚相談事業について
第68号	9月5日	学用品入れ袋物販売について

26　各福祉団体の事務局運営

(1) 桐生市民生委員児童委員協議会

ア　代表者　塚田　征子

イ　会員数　285名

ウ　事業概要　管内民生委員協議会（単位民協）の相互の連携と活動の充実及び民生委員児童委員の連携とこれに基づく活動を展開し、本市の社会福祉増進のために寄与した。

(2) 桐生市老人クラブ連合会

ア　代表者　四辻　榮

イ　会員数　3,790名

ウ　事業概要　各区老人クラブ連合会相互の連絡調整を図り、会員の生きがいの高揚と健康の増進に努め、老人福祉の向上を促進するとともに、明るい社会の建設に寄与した。

(3) 桐生市母と子の会

ア　代表者　金子　喜代子

イ　会員数　45名

ウ　事業概要　母子世帯の課題やニーズを把握するとともに、世帯の自立、安定及び向上を図ることを目的に、母子・寡婦福祉事業を推進した。

(4) 桐生市遺族会

ア　代表者　蛭沼　久男

イ　会員数　358名

ウ　事業概要　桐生市に在住する戦没者遺族の相互扶助、協調、親睦を図ることにより地域福祉向上に貢献すると共に、市内忠霊塔、護国神社、靖国神社等に赴き、また追悼式において英霊を顕彰した。

(5) 桐生保護区保護司会

ア　代表者　和田　幸司

イ　会員数　72名

ウ　事業概要　保護観察を受けている者が立ち直るために必要な指導や就業・修学などの調整、問題解決のための助言を行い、また社会環境の調整や犯罪予防活動などを行った。

(6) 桐生地区更生保護女性会

ア　代表者　白崎　あつ子

イ　会員数　188名

ウ　事業概要　女性の立場から母性愛の精神に則り、問題青少年を補導し、保護司活動に協力した。また、研修会を開催し、会員の資質向上を図るとともに、薬物乱用防止啓発活動やミニ集会などを通じて更生保護活動を推進した。

(7) 桐生市更生保護事業主会

ア　代表者　渡邊　孝雄

イ　会 員 数　14名
ウ　事業概要　保護観察中の者で、適職が無く、社会復帰を阻害されている者に更正への希望と勇気を与えるため、環境を提供した。

(8) 体験学習ボランティア「かるがもの会」
ア　代 表 者　青柳　明美
イ　会 員 数　16名
ウ　事業概要　ボランティア活動の経験や知識を生かし、福祉体験学習を通して思いやりの心を育むことを目的に、ボランティアの育成を行った。

(9) 桐生市心身障害者関係団体連絡協議会
ア　代 表 者　高草木　薫
イ　会 員 数　408名
ウ　事業概要　心身障害者関係団体の連絡調整及び交流を推進し、会員の健康増進、教養文化の向上及び障害者福祉の向上を図った。

Ⅲ　ボランティア活動

1　ボランティアセンター

(1) ボランティア養成講座

ボランティア活動を始めてみたいと考えている方に対し、ボランティアの基礎知識を学ぶ機会を提供し、活動への理解と関心を高めるとともに、新たな取り組みとしてネイル施術を通じて高齢者とのコミュニケーションを図る「ネイルボランティア」の養成を実施した。

ア　期　日　1月20日
イ　場　所　総合福祉センター
ウ　内　容　(ア) ボランティアを知る
　　(イ) シニアとのコミュニケーション方法を学ぶ
　　(ウ) ネイルでシニアとコミュニケーション
　　講　師　福祉ネイリスト　安達久美子 氏
エ　参加者　15名

(2) ボランティア体験会

ボランティア活動を始めてみたいと考えている方に対し、本会と連携し活動するボランティア団体の協力のもと体験会を実施し、活動への理解と関心を高め、新たなボランティアの育成を図るとともに、各団体の会員の交流により、活動情報の共有及び相互理解、ネットワークの構築を図った。

ア　期　　日　3月14日
イ　場　　所　総合福祉センター
ウ　内　　容　各団体の活動紹介及び実演体験
エ　協力団体　(ア) 体験学習ボランティアかるがもの会
　　(イ) 桐生点訳文化会
　　(ウ) 桐生朗読奉仕会
　　(エ) 桐生要約筆記会
　　(オ) 桐生市手話サークル桐の葉会
オ　参 加 者　31名

(3) ボランティアの相談支援

ボランティア活動に関する相談に応じ、団体・個人のボランティア活動を支援した。

ア　登録状況

（ア）個人 20 名
（イ）団体 91 団体

(4) ボランティア活動保険の加入促進

ボランティア活動中の事故やケガを補償するため、ボランティア活動保険の加入を促進した。

ア　加入者　2,088 名

(5) ボランティア活動器材貸出

ボランティア活動や人材育成のための研修等に必要な器材を貸し出し、効果的な活動や人材育成を支援した。

ア　貸出件数　24 件

イ　貸出器材

高齢者疑似体験セット、アイマスク、点字器、白杖、車いす、わたあめ機、ポップコーンマシン、ボッチャ

2　災害ボランティア

(1) 災害ボランティアセンター運営研修会

災害ボランティアセンターの目的や機能、役割を学び今後の災害支援活動の充実を図るため開催した。

ア　期　日　令和 6 年 1 月 29 日

イ　場　所　総合福祉センター

ウ　内　容　（ア）災害に関する基礎知識と災害支援活動について
（イ）災害ボランティアセンターの機能・役割について
（ウ）災害ボランティアセンター運営に係る他機関連携について
講　師　群馬県社会福祉協議会地域福祉局地域福祉課　星野湧介 氏

エ　対　象　地区担当職員

オ　参加者　10 名

3　福祉体験学習推進

ア　実施状況

No.	期日	実施団体	参加者	内　容
1	6月 6日	菱小学校(4年)	29	福祉講話
2	6月14日	黒保根学園(7年)	3	福祉講話
3	6月21日	菱小学校(4年)	29	車椅子、ブラインドウォーク
4	6月22日	菱小学校(4年)	29	点字
5	6月30日	神明小学校(4年)	37	車椅子、ブラインドウォーク、シニア体験
6	7月11日	新里中央小学校(4年)	53	ブラインドウォーク、シニア体験
7	9月 6日	桜木小学校(4年)	49	ブラインドウォーク、シニア体験
8	9月19日	新里北小学校(4年)	21	車椅子、ブラインドウォーク、シニア体験
9	9月22日	広沢小学校(4年)	70	点字

No.	期日	実施団体	参加者	内　容
10	10月 6日	広沢小学校(4年)	70	車椅子、ブラインドウォーク、シニア体験
11	10月10日	黒保根学園(4年)	4	車椅子、シニア体験
12	10月26日	川内小学校(4年)	51	車椅子、ブラインドウォーク
13	11月 7日	梅田南小学校(4年)	15	車椅子、ブラインドウォーク、シニア体験
14	11月20日	南小学校(4年)	32	点字
15	11月22日	南小学校(4年)	32	車椅子、ブラインドウォーク、シニア体験
16	11月24日	相生小学校(4年)	20	車椅子、ブラインドウォーク
17	11月28日	相生小学校(4年)	21	車椅子、ブラインドウォーク
18	11月29日	川内小学校(4年)	51	点字
19	12月 8日	相生中学校(1年)	117	福祉講話
20	12月15日	菱小学校(4年)	29	総合福祉センター探検
21	2月 7日	黒保根学園(7年)	3	福祉講話
合　計			765	

4　高校生ボランティアスクール

高校生がボランティア体験学習を通して、社会福祉の理解と関心を高めるため開催した。

ア　参加者　59名（全日程参加者37名）

イ　参加高校　市内6校、市外1校

ウ　開校式・事前研修

（ア）期　日　7月31日

（イ）場　所　総合福祉センター

エ　ボランティア体験

（ア）期　日　8月1日～8月18日のうち1日間

（イ）体験先　おおぞら幼保園、のぞみの苑、昭和こども園、大雄保育園、認定こども園おおぞら、認定こども園はなぞの、立正保育園、おれっちあいおい、サンライズさかいの、すみれ保育園、たちばな保育園、にじいろこども園、桐育乳児園、桐花園、桐生みやま園ねもと寮、 桐生北こども園、広沢保育園、沼の上保育園、太子保育園、菱保育園、幼保連携型認定こども園みらい

オ　事後研修・閉校式

（ア）期　日　8月23日

（イ）場　所　総合福祉センター

5　善意銀行

社会福祉を目的とした寄附金品の受け入れと配分を行った。

ア　寄附金の受入　　18件　878，653円

イ　物品の受入　　35件

ウ　寄附者への配分報告　28件

6　市民活動推進センター「ゆい」との連携

「ゆいねっと」ワーキンググループに出席し、今後の運営方針、ボランティアに関わる情報交換及び協議を行った。

ア　期　日　3月4日

イ　場　所　市役所

ウ　内　容　（ア）現在の運営状況について

（イ）今後の取り組みについて

Ⅳ　身体障害者福祉

1　桐生市総合福祉センター

福祉の拠点として、市民の福祉向上に関するサービスの充実及び市民の福祉活動の推進を図るとともに、地域とのふれあいの場を提供し、もって市民の福祉の増進に寄与した。

※新型コロナワクチン集団接種会場として使用されることに伴い、接種者と一般利用者との接触を避けるため警戒レベルに関わらず会議室の貸出は一部団体を除き中止していたが、5月8日より感染拡大防止対策を一部継続して開館した。

ア　利用状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	20	28	30	30	30	28	30	29	28	27	27	30	337
101会議室	3	16	24	8	11	11	12	11	11	6	4	7	124
	43	265	942	131	290	163	362	579	355	81	54	154	3,419
102会議室	3	10	22	9	3	7	11	10	10	2	4	3	94
	42	264	695	135	68	103	343	419	336	24	60	43	2,532
103会議室	1	9	22	1	0	0	7	9	10	1	6	7	73
	6	245	690	3	0	0	251	399	327	4	71	69	2,065
201会議室	5	7	3	5	5	1	5	10	1	1	2	21	66
	19	34	12	23	17	3	24	23	2	4	10	174	345
和室	0	0	0	20	22	20	21	0	0	19	19	20	141
	0	0	0	115	133	115	127	0	0	96	104	106	796
集会室	0	10	22	1	0	0	7	9	7	0	0	0	56
	0	210	640	3	0	0	231	373	222	0	0	0	1,679
研修室	2	6	4	2	2	9	4	7	7	7	13	11	74
	12	23	24	16	13	37	27	35	105	34	78	62	466
多目的室	2	6	17	17	15	19	15	22	14	15	15	16	173
	7	34	175	145	123	185	123	227	118	192	166	177	1,672
301会議室	16	17	12	15	12	14	13	17	19	11	16	14	176
	52	89	56	81	55	62	78	102	156	49	85	84	949
302会議室	6	16	16	16	13	10	16	27	18	17	20	16	191
	57	103	115	97	90	61	89	223	134	107	109	97	1,282
会議室	6	22	18	18	15	14	16	30	19	20	22	18	218
	39	110	117	95	99	88	86	233	140	115	133	104	1,359
304会議室	10	18	25	19	22	22	32	29	23	24	23	31	278
	115	191	305	224	227	222	313	297	274	231	242	295	2,936

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
調理室	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	15
	0	0	0	0	0	0	0	0	73	0	0	0	73
401会議室	20	20	22	20	19	20	21	20	20	18	19	20	239
	144	158	174	147	139	141	138	148	158	142	158	149	1,796
社会適応訓練室	20	20	22	20	19	20	21	20	20	18	19	20	239
	73	130	144	127	120	121	107	123	131	121	131	121	1,449
合　　計	94	177	229	171	158	167	201	221	194	159	182	204	2,157
	609	1,856	4,089	1,342	1,374	1,301	2,299	3,181	2,531	1,200	1,401	1,635	22,818

※上段は利用件数、下段は延べ利用者数を示す。

※101会議室、102会議室、103会議室は、新型コロナワクチン集団接種会場または集団検診会場として使用。

2　桐生市立点字図書館

視覚障害者に情報を提供し、生活の質を向上させる視覚障害者情報提供施設として、各事業を実施した。

(1) 点字図書・録音図書の製作・管理

ボランティアの協力により、蔵書となる点字図書・録音図書を製作し管理した。

ア　製作数

分類	0門	1門	2門	3門	4門	5門	6門	7門	8門	9門	合計
点字図書	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	5
	0	0	0	0	0	0	2	3	0	8	13
録音図書(CD)	0	4	2	2	2	2	0	5	0	57	74

※点字図書：上段はタイトル数、下段は冊数を示す。

録音図書（ＣＤ）：タイトル数及び枚数を示す。

※0門…総記、1門…哲学、2門…歴史、3門…社会科学、4門…自然科学、5門…技術・工学、6門…産業
7門…芸術・美術、8門…言語、9門…文学

イ　蔵書数

分類	0門	1門	2門	3門	4門	5門	6門	7門	8門	9門	合計
点字図書	6	18	29	122	159	60	24	26	10	635	1,089
	34	48	97	316	393	134	66	75	41	3,809	5,013
録音図書	25	103	121	143	99	55	31	133	24	2,510	3,244
(ｶｾｯﾄﾃｰﾌﾟ)	160	478	785	707	444	278	138	610	114	17,204	20,918
録音図書(CD)	62	190	288	394	366	108	75	189	42	4,636	6,350

※点字図書：上段はタイトル数、下段は冊数を示す。

録音図書（カセットテープ）：上段はタイトル数、下段は巻数を示す。

録音図書（ＣＤ）：タイトル数及び枚数を示す。

※0門…総記、1門…哲学、2門…歴史、3門…社会科学、4門…自然科学、5門…技術・工学、6門…産業、
7門…芸術・美術、8門…言語、9門…文学

(2) 点字図書・録音図書の貸出及び閲覧

視覚障害者からの依頼に対し、点字図書・録音図書の貸出及び閲覧を行った。

ア　点字図書

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
団体	0	0	0	1	0	0	1	5	0	0	1	1	9
	0	0	0	7	0	0	2	10	0	0	3	7	29
合計	0	0	0	1	0	0	1	5	0	0	1	1	9
	0	0	0	7	0	0	2	10	0	0	3	7	29

※上段はタイトル数、下段は冊数を示す。

イ　録音図書（カセットテープ）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
団体	0	2	1	5	3	1	2	5	1	2	0	3	25
	0	10	4	23	18	4	11	37	7	7	0	19	140
合計	0	2	1	5	3	1	2	5	1	2	0	3	25
	0	10	4	23	18	4	11	37	7	7	0	19	140

※上段はタイトル数、下段は巻数を示す。

ウ　録音図書（ＣＤ）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個人	28	24	13	20	19	10	43	25	31	26	32	16	287
団体	458	507	486	470	495	500	527	531	498	503	579	185	5,739
合計	486	531	499	490	514	510	570	556	529	529	611	201	6,026

※タイトル数及び枚数を示す。

※機器及びプログラム入替のため、3月4日から3月27日までサピエ全面停止。

エ　登録者数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
個人(市内)	28	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
個人(市外)	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
個人(合計)	39	38	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
団体	366	366	366	366	366	366	367	367	367	367	367	367

※個人は人数、団体は施設数を示す。

(3) プライベート点訳・音訳

ボランティアの協力により、日常生活上必要な情報を個人の希望に応じて点訳した。

ア　点訳状況

（ア）依頼件数　5件

（イ）製作内容　弁当屋メニュー、歌詞、カレンダー

（ウ）総ページ数　41ページ

イ　音訳状況　依頼なし

(4) 各種機関・団体への点訳・音訳

ボランティアの協力により、視覚障害者が利用するために必要な情報を各種機関・団体の希望に応じて点訳・音訳した。

ア　点訳状況

（ア）依頼件数　27 件

（イ）製作内容　桐生市長選挙及び桐生市議会選挙における点字氏名掲示、配食サービス献立表、マイナンバーカードについて、桐生市心身障害者関係団体連絡協議会総会資料、障害者計画策定のためのアンケート調査票、桐生市障害者計画、第 7 期桐生市障害福祉計画、第 3 期桐生市障害児福祉計画、ゴミと再生資源の収集カレンダー、イベント案内等

（ウ）総ページ数　892 ページ

イ　音訳状況

（ア）依頼件数　4 件

（イ）製作内容　桐生市長選挙及び桐生市議会選挙における音声版選挙公報、イベント案内

（ウ）総時間数　73 時間 47 分

(5) 定期刊行物等の点訳・音訳

ボランティアの協力により、定期的に発行される、広報きりゅう等の日常生活上必要な情報を点訳・音訳した。

ア　点訳状況

（ア）製作内容　広報きりゅう、桐生市立点字図書館だより、新聞コラム、スポーツ情報、桐生点訳文化会情報紙「むつぼしだより」等

（イ）利 用 者　274 名

イ　音訳状況

（ア）製作内容　広報きりゅう、桐生市立点字図書館だより、桐生市議会だより、桐生市社協だより、ぐんま広報、桐生朗読奉仕会情報紙「桐の実」等

（イ）利 用 者　833 名

(6) 全国視覚障害者情報提供施設協会運営「サピエ」の加盟

図書検索、蔵書の相互貸借、ダウンロードサービス等により、全国の視覚障害者等への情報サービスを行った。

ア　オンラインリクエスト送信・受信状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
送信	1	6	7	7	1	2	15	14	2	10	15	0	80
受信	438	480	480	451	487	502	513	524	450	472	617	177	5,591

※点字図書、録音図書（テープ）、及び録音図書（ＣＤ）の全ての資料の回数を示す。

※機器及びプログラム入替のため、3 月 4 日から 3 月 27 日までサピエ全面停止。

イ　ダウンロードサービス利用状況（録音図書のみ）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規アップロードタイトル数	0	2	0	2	0	8	0	6	0	7	0	6	31
合計アップロードタイトル数	89	91	91	93	93	101	101	107	107	114	114	120	－
再生タイトル数	24	25	17	19	18	28	18	24	26	29	28	14	270
再生 実利用者数	30	69	19	51	32	148	92	113	38	131	82	86	891
再生 延べ利用者数	48	101	33	74	62	309	131	176	62	205	126	143	1,470

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
ダウンロードタイトル数	68	78	61	66	79	84	85	84	89	95	104	68	961
ダウンロード 実利用者数	176	343	206	188	262	572	377	486	308	530	416	313	4,177
ダウンロード 延べ利用者数	487	716	382	433	751	1,754	1,161	1,111	805	1,220	859	795	10,474

※合計アップロードタイトル数は、表示月にアップロードされているタイトル総数を示す。

※機器及びプログラム入替のため、3月4日から3月27日までサピエ全面停止。

(7) レファレンスサービス

視覚障害者及びボランティアからの依頼に対し、点字図書・録音図書の所蔵や書誌、資料、情報を検索し提供した。

(8) 「桐生市立点字図書館だより」の発行

視覚障害者及びボランティアに、新刊図書、行政案内等の情報を提供するため6回発行した。

(9) ボランティアの育成支援

点訳及び音訳ボランティアへの連絡調整及び情報提供を行った。また、点訳及び音訳ボランティアを育成する養成講座の開催を支援したほか、ＰＣ録音説明会を開催し、ボランティア活動の推進を図った。

ア　点訳ボランティア養成講座

（ア）主 催 者　桐生点訳文化会

（イ）開催回数　10回

（ウ）受講者数　2名（延べ20名）

（エ）完了後の入会者数　2名

イ　音訳ボランティア養成講座

（ア）主 催 者　桐生朗読奉仕会

（イ）開催回数　10回

（ウ）受講者数　5名（延べ48名）

（エ）完了後の入会者数　5名

（オ）職員（音訳指導員）への講師派遣依頼　2回

（カ）職員（音訳指導員）の会議出席　4回

ウ　ＰＣ録音説明会

（ア）主 催 者　桐生市立点字図書館

（イ）開 催 日　令和6年1月18日

（ウ）受講者数　18名

（エ）内　　容　ＰＣ録音の導入及び実施手順について

(10) 機材の利用支援

視覚障害者が情報収集のために利用する図書再生機等の操作について説明、助言を行った。本機を所有していない利用者には、試行のため貸出を行った。また、自身でデイジー図書をダウンロードすることが困難な利用者を対象に、ダウンロード代行を行った。

ア　支援状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
人数	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3

イ　貸出状況

（ア）保有台数　5台

（イ）利 用 者　2名

ウ　ダウンロード代行状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
タイトル数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4

（11）視覚障害者団体等への支援

視覚障害者団体等への連絡調整及び情報提供を行った。また、視覚障害者団体等が効果的かつ円滑な運営を行うために、行事を行う際、助言、運営補助を行った。

（12）広報活動

ア　見学希望者に応じて、館内の見学及び概要説明を行った。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	1	1	1	1	2	0	1	0	0	0	1	0	8
人数	3	5	1	2	2	0	1	0	0	0	1	0	15

イ　行事に参加し、概要説明及びチラシの配布を行い、利用の拡充に向けた広報活動を行った。

No.	期日	行事名	場所	人数
1	8月11日	まゆだまネットフェスタ２０２３	群馬県社会福祉総合センター	108

ウ　市内中学校からの職場体験学習の依頼に応じ、受け入れを行った。

No.	期日	内容
1	6月26日	担当教諭による事前説明・打合せ
2	8月 2日	体験希望者1名との事前打ち合わせ
3	9月 5日	職場体験1名　貸出・返却作業、自動販売機・手すり等の点字の付記等

（13）図書製作の研究

視覚障害者が利用できる図書の種類を増やすため、シネマデイジーの研究を行い、製作した。

ア　シネマデイジー製作委員会実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	0	0	0	2	1	1	2	3	6	3	0	1	19
人数	0	0	0	7	4	1	2	8	17	4	0	10	53

イ　製作タイトル「桐生まち映画　祭りのあと、記憶の先」　1時間39分

（14）関東地区点字図書館協議会への加盟

関東山梨各都県において、視覚障害者に対する図書館活動を実施している点字図書館及び公共図書館等で組織される関東地区点字図書館協議会の会員として、会員相互の連携により視覚障害者への図書館サービスの向上を図った。

No.	期日	行事名	場所	内容
1	5月12日	役員及び拡大事務局員会議	オンライン	令和5年度総会関連事項
2	6月 6日	総会 春季研修会	オンライン	令和4年度事業報告及び決算、 令和5年度事業計画及び予算等

No.	期日	行事名	場所	内容
3	10月12日	秋期研修会 講師打合せ	オンライン	令和4年度関東ブロック音訳指導員養成講習会実施報告の役割分担
4	10月26日	秋期研修会 講師	オンライン	令和4年度関東ブロック音訳指導員養成講習会習会実施報告、質疑応答

(15) 視覚障害者関係団体との連携

県内において、視覚障害者等への相談支援を行う団体で組織される「群馬県視覚障害者等支援ネットワーク」（まゆだまネット）の加盟団体として、他団体と協力・連携し、視覚障害者への情報提供を図った。

No.	期日	会議名	場所	内容
1	8月24日	まゆだまネット 連携会議	群馬県社会福祉総合センター	意見交換、今後の活動方針、パンフレットの効果等

(16) 職員研修

研修会に参加し、指定管理業務におけるサービス水準の維持・向上を図った。

No.	期日	研修名	場所	内容
1	1月13日	音訳ボランティア講習会	美喜仁桐生文化会館	アクセント、速さ、音の高低、間の取り方の留意点
2	1月25日	サピエ目録研修会	オンライン	書誌作成の基本とポイント
3	2月28日	音訳ボランティア講習会	群馬県社会福祉総合センター	文字・記号・符号の処理

(17) 利用者交流会

利用者及びボランティアが顔を合わせて交流できる機会を設け、継続的な利用を図った。

No.	期日	場所	内容	人数
1	2月22日	総合福祉センター	クイズ大会（全体）、サウンドテーブルテニス交流（希望者）、トーク交流（希望者）	30

3　生活訓練等

障害者等に対し、日常生活上必要な訓練指導等を行うことにより、生活の質的向上を図り、社会復帰を促進することを目的として実施した。

(1) 生活訓練

ア　障害者ふれあいサロン

障害者の社会参加と、交流の機会として開催した。

（ア）開催日　毎週水曜日

（イ）場　所　総合福祉センター

（ウ）実施日数　49日

（エ）延参加者　82名

イ　障害者のための教養講座

障害者が日常生活の中で活かせることを学ぶための講座を開催した。

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	4月23日	西公民館	防災知識	11
2	9月24日	西公民館	くらしのなかの下水道	12
3	2月25日	西公民館	省エネルギーでお得な暮らし	11
合　計				34

ウ　障害者のスポーツ体験学習

障害者がスポーツを体験できる機会を提供した。

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	5月26日	南体育館	ボッチャ他	10
2	10月27日	南体育館	卓球	11
3	1月26日	南体育館	ボーリング等	11
合　計				32

エ　障害者生活支援情報紙の発行

「あなたといっしょ」を1回（3月）発行した。

(2) 機能訓練

身体障害者の日常生活能力の回復又は能力低下の防止を図るため機能訓練を行い、身体障害者の自立及び社会参加を促進した。

ア　看護師による機能訓練　月曜日～金曜日
午前9時30分～正午及び午後1時30分～4時

イ　嘱託医の診察　隔月第3火曜日
午後1時30分～

ウ　理学療法士の診察　毎月第2木曜日　午前9時～
毎月第4木曜日　午後2時～

エ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施日数	20	19	20	19	19	20	20	17	19	18	16	20	227
利用者数	14	13	13	12	11	14	13	13	13	12	12	13	153
延人数	141	133	146	119	124	141	157	120	140	112	118	136	1,587
1日平均	7	7	7	6	7	7	8	7	7	6	7	7	7
嘱託医受診者数	8	－	8	－	8	－	8	－	8	－	9	－	49
理学療法士受診者数	12	12	10	10	10	10	12	6	10	11	9	10	122

(3) 本人活動支援

知的障害者が仲間と話し合い、社会参加する本人活動を支援した。

ア　実施状況

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	4月23日	西公民館	教養講座参加（防災知識）	11
2	5月28日	吾妻公園	ハイキング	15
3	6月25日	西公民館	ゲーム大会	18
4	7月23日	西公民館	DVD鑑賞	13
5	8月6日	西公民館	桐生八木節まつり	13
6	9月24日	西公民館	教養講座参加（くらしのなかの下水道）	12

No.	期日	場所	内容	参加者数
7	10月22日	保健福祉会館	ビンゴ大会	11
8	11月26日	高津戸峡	紅葉を楽しもう	15
9	12月24日	西公民館	クリスマス会	18
10	1月28日	西宮神社	ボランティア活動、初詣	14
11	2月25日	西公民館	教養講座参加（省エネルギーでお得な暮らし）	11
12	3月24日	西公民館	話し合い	12
合　計				163

※本人会「嵐」　会員数：24名

4　手話通訳者設置

手話通訳者を桐生市総合福祉センターに設置し、聴覚障害者等が手話通訳を通じ、その他の者と意思の疎通を円滑に行うことにより、聴覚障害者等の社会参加を促進した。

ア　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施件数	個人	10	17	14	13	6	9	16	13	6	18	12	8	142
	団体	0	0	1	0	0	1	4	2	0	0	1	0	9
	公共機関	0	1	2	1	0	3	3	1	0	0	1	1	13
	合計	10	18	17	14	6	13	23	16	6	18	14	9	164
派遣内容別	公的機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療	5	12	8	8	3	4	13	7	3	13	7	5	88
	教育・保育	1	2	3	0	0	0	2	3	0	0	2	0	13
	職業・資格	0	0	2	2	0	3	0	0	0	0	0	0	7
	大会・会議・講演	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
	団体活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	4	3	4	4	3	6	7	6	3	5	5	3	53
	合計	10	18	17	14	6	13	23	16	6	18	14	9	164
	市内	10	18	17	14	6	13	23	16	6	18	14	9	164
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	10	18	17	14	6	13	23	16	6	18	14	9	164
電話通訳件数		0	2	0	0	0	1	0	0	0	6	0	2	11
相談件数		6	3	3	6	5	0	3	5	2	4	3	1	41

5　手話通訳者派遣

聴覚障害者等とその他の者との社会生活上の意思疎通を円滑にするため、手話通訳者を派遣し、意思伝達の手段を確保することにより、聴覚障害者等の福祉の増進を図った。

ア　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施件数	個人	15	17	12	18	10	12	16	12	10	8	10	12	152
	団体	1	1	0	1	0	1	1	3	0	1	0	0	9
	公共機関	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	5
	合計	16	18	12	19	10	14	17	17	10	10	10	13	166

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
派遣内容別	公的機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療	6	10	6	11	8	8	6	8	5	5	5	5	83
		6	10	6	11	8	8	6	8	5	5	5	5	83
	教育・保育	4	0	1	1	0	0	0	2	1	0	0	0	9
		8	0	1	1	0	0	0	2	1	0	0	0	13
	職業・資格	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	7
		1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	7
	大会・会議・講演	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1	7
		1	2	0	0	0	0	2	2	0	4	0	1	12
	団体活動	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	4	6	5	5	2	5	10	6	4	3	5	4	59
		4	7	6	7	2	5	13	7	6	3	6	7	73
	合計	16	18	12	19	10	14	17	17	10	10	10	13	166
		20	20	13	21	10	14	21	19	12	12	11	16	189
	市内	13	15	11	14	9	10	15	14	9	9	8	13	140
	市外	3	3	1	5	1	4	2	3	1	1	2	0	26
	合計	16	18	12	19	10	14	17	17	10	10	10	13	166

※「派遣内容別」欄の上段は派遣件数、下段は派遣者数を示す。

6　要約筆記者派遣

なし

7　車椅子貸出

車椅子が必要な市民に対して1カ月を限度に貸し出した。

利用件数　112件

8　思いやり駐車場利用証の交付

群馬県が定めた車いす使用者用駐車施設の利用対象者（障害者、高齢者、難病患者、妊産婦等）に対して、思いやり駐車場利用証を交付した。

ア　実施状況

区　分	身体障害	知的障害	精神障害	高齢	難病	妊産婦	合計
交付数	1	0	0	6	2	2	11

V　福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な者が、住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送ることができるように実施した。

(1) 支援内容

ア　福祉サービス利用援助

イ　日常的金銭管理サービス

ウ　書類等預かりサービス

(2) 相談受付状況

相談件数	総件数		2,233件
相談分野	認知症高齢者　568件	知的障害者	859件
	精神障害者　791件	その他	15件
生活支援員の登録状況	53名		
利用契約の締結状況	93件		

(3) 月別契約状況

月	前月繰越	新規	解約	次月繰越	月	前月繰越	新規	解約	次月繰越
4	80	2	1	81	11	86	1	0	87
5	81	3	1	83	12	87	1	0	88
6	83	1	3	81	1	88	3	1	90
7	81	2	2	81	2	90	3	0	93
8	81	2	0	83	3	93	2	2	93
9	83	5	3	85					
10	85	1	0	86	合計		26	13	93

(4) 生活支援員養成講座

生活支援員を市民から募集し、熱意のある人材を育成するため実施した。

ア　期　日　1月25日

イ　場　所　総合福祉センター

ウ　内　容　(ア) ＤＶＤ視聴

(イ) 講義

テーマ①「日常生活自立支援事業について」

講　師　地域福祉課地域第一係　荒井裕樹

テーマ②「現任生活支援員による活動事例紹介」

講　師　生活支援員　福島智 氏

エ　受講修了者　5名

(5) 成年後見制度の研究

成年後見制度を研究し、専門機関との連携のあり方を検討するため、群馬県社会福祉協議会が開催する研修会に参加した。

Ⅵ　資金貸付

1　生活福祉資金

低所得者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立や生活意欲の助長促進し、安定した生活を送れるようにすることを目的に実施した。なお、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図った。資金は群馬県社会福祉協議会が貸し付け、本会は、借入申込者や借受人に対する支援業務など業務の一部を受託し実施した。

ア　貸付件数及び金額

種　　類		件数	金額（円）
生活福祉資金		21	4,004,000
内訳	総合支援資金	7	848,000
	福祉資金	1	406,000
	緊急小口資金	9	605,000
	教育支援資金	4	2,145,000
	不動産担保型生活資金	0	0

イ　相談件数

来所	電話	訪問	計
165	301	6	472

ウ　償還指導

来所	電話	訪問	計
6	96	105	207

Ⅶ　放課後児童健全育成事業

1　黒保根学童クラブ

保護者が労働またはその準備、求職活動、通学、疾病、療養、介護出産、その他によりクラブに入所することが適当と認められる児童に対し、授業の終了後に小学校余裕教室等を利用して適切な遊びや生活の場を提供し、地域における児童の健全育成を図った。

(1) 開設場所　黒保根学園内

(2) 開所時間

ア　平日　放課後から午後７時まで

イ　土曜日及び小学校休業日　午前７時30分から午後７時まで

ウ　長期休暇（夏休み期間、冬・春休み期間）　午前７時30分から午後７時まで

エ　利用状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開設日数	22	22	25	22	21	22	22	23	23	21	22	25	270
児童数	9	9	9	9	10	10	11	11	11	10	9	10	118

介護保険

Ⅰ　居宅介護支援

1　介護保険法に規定する指定居宅介護支援事業者として、居宅サービス計画作成、指定居宅サービス事業者等との連絡調整、利用者に対する相談援助等を行った。

ア　事業者名　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会

イ　事業者番号　1070300247

ウ　指定年月日　令和２年４月１日

エ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事業対象者	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	15
要支援1	12	11	13	13	13	12	12	12	10	11	9	9	137
要支援2	20	21	21	20	20	22	22	23	25	25	24	24	267

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護1	40	40	41	41	42	41	45	45	47	46	48	53	529
要介護2	38	38	22	39	38	40	39	40	36	38	35	33	436
要介護3	21	22	21	21	20	19	21	23	22	20	22	22	254
要介護4	9	7	6	7	6	6	6	5	6	9	10	10	87
要介護5	9	9	9	8	9	8	9	9	8	9	7	7	101
合計	150	149	135	151	150	149	155	158	155	159	156	159	1,826

※月別は、サービスを提供した月を示す。

オ　令和6年3月31日時点のケアマネージャー一人あたりの利用者数

ケアマネージャー	要支援(0.5人換算)	要介護	合計	平均
4	17	117	134	34

2　要介護認定調査業務

介護保険法に規定する要介護認定調査を行った。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	8	7	8	9	7	9	9	7	4	6	7	4	85

3　介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

介護保険法に規定する指定介護予防支援事業者が行う介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務のうち、一部の業務を行った。

ア　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実利用者数		33	33	36	36	35	35	35	36	36	36	34	34	419
内訳	事業対象者	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	15
	要支援1	12	11	13	13	13	12	12	12	10	11	9	9	137
	要支援2	20	21	21	22	20	22	22	23	25	25	24	24	269
	山育会	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	4	4	52
	社協	21	21	23	24	23	23	23	23	23	23	23	23	273
	菱風園	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	ユートピア広沢	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	1	1	18
	神明	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	28
	のぞみの苑	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

※月別は、サービスを提供した月を示す。

Ⅱ　訪問介護

1　介護保険法に規定する指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者として、要介護者及び要支援者に入浴、排泄、食事等の介護、その他日常生活を支援するため、訪問介護員を派遣した。

ア　事業者名　　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会

イ　事業者番号　1070300247

ウ　指定年月日　令和2年4月1日（指定居宅）

　　指定年月日　令和6年4月1日（介護予防）

エ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事業対象者	6	6	7	7	6	6	6	5	5	5	6	6	71
要支援1	20	19	18	16	17	17	16	16	16	17	15	15	202
要支援2	22	23	22	24	23	23	22	23	21	21	22	24	270

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護1	24	24	24	22	23	20	20	17	19	19	20	20	252
要介護2	13	11	12	13	12	13	13	16	16	14	18	16	167
要介護3	9	10	9	10	9	9	10	10	9	7	8	8	108
要介護4	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	8
要介護5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	95	93	93	93	91	89	88	87	86	84	90	90	1,079

※月別は、サービスを提供した月を示す。

2　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」）における指定居宅介護（訪問介護）障害者総合支援法に規定する指定事業者として、入浴、排泄、食事等の介護、その他日常生活を支援するため、訪問介護員を派遣した。

ア　事業者名　社会福祉法人桐生市社会福祉協議会
イ　事業者番号　1010300232
ウ　指定年月日　平成30年10月1日
エ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体障害	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
知的障害	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	89
精神障害	13	12	12	11	11	11	11	11	11	11	10	10	134
合計	24	23	23	22	22	21	21	21	21	21	20	20	259

※月別は、サービスを提供した月を示す。

Ⅲ　通所介護

1　介護保険法に規定する指定居宅サービス事業者及び介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業者として、要介護者又は要支援者に健康状態の確認、入浴、食事、機能回復訓練等の介護、その他日常生活を支援するため、デイサービスセンターへの通所により行った。

(1) ア　事業者名　境野デイサービスセンター
イ　事業者番号　1070300270
ウ　指定年月日　令和2年4月1日（指定居宅）
指定年月日　令和6年4月1日（介護予防）
エ　定員　25名
オ　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
営業日数		24	24	26	25	26	24	25	24	26	23	23	25	295
利用回数		489	494	550	546	551	478	492	467	473	361	369	396	5,666
1日平均		20.3	20.5	21.2	21.8	21.1	19.9	19.6	19.4	18.1	15.6	16.0	15.8	19.2
実利用者数		55	56	55	56	54	50	50	43	49	48	45	47	構成比
内訳	事業対象者	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.6%
	要支援1	6	4	3	3	2	3	4	3	3	3	3	3	6.9%
	要支援2	10	10	9	9	9	8	7	6	6	5	5	6	11.4%
	要介護1	17	18	20	19	19	17	17	17	17	17	16	16	47.7%
	要介護2	14	14	14	16	13	9	10	5	11	11	13	13	18.2%
	要介護3	1	2	3	3	5	6	5	3	5	6	3	4	5.8%
	要介護4	4	3	3	3	2	3	3	4	2	2	3	3	4.4%
	要介護5	2	4	2	2	3	4	4	5	5	4	2	2	5%

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(2) ア　事業所名　東デイサービスセンター
イ　事業者番号　1070300288
ウ　指定年月日　令和２年４月１日（指定居宅）
　　指定年月日　令和６年４月１日（介護予防）
エ　定　　員　25名
オ　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
営業日数		24	24	26	25	26	24	25	24	26	23	23	25	295
利用回数		398	413	440	433	414	379	405	386	427	366	369	397	4827
1日平均		16.5	17.2	16.9	17.3	15.9	15.7	16.2	16.0	16.4	15.9	16.0	16.5	16.3
実利用者数		52	55	56	59	56	53	52	54	54	51	51	50	構成比
内訳	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0.6%
	要支援1	3	4	4	4	5	3	3	3	3	2	2	2	5.9%
	要支援2	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	12.4%
	要介護1	16	17	18	19	15	16	15	16	15	15	17	16	30.3%
	要介護2	7	8	9	9	10	8	9	11	12	11	11	12	18.1%
	要介護3	9	9	9	11	10	11	12	11	11	11	10	9	19.1%
	要介護4	6	5	5	4	4	3	3	3	2	2	1	1	6.0%
	要介護5	3	4	4	5	5	5	4	4	4	3	3	3	7.6%

※月別は、サービスを提供した月を示す。

2　障害者総合支援法に規定する「基準該当障害福祉サービスに関する基準」を満たす事業所として、健康状態の確認、入浴、食事、機能回復訓練等の介護、その他日常生活を支援するため、デイサービスセンターへの通所により行った。
ア　事業所名　東デイサービスセンター
イ　事業者番号　1040300012
ウ　指定年月日　平成24年４月１日
エ　定　　員　25名
オ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
営業日数	24	24	26	25	26	24	25	24	26	23	23	25	295
利用回数	49	50	58	53	57	53	54	52	56	44	50	54	630
1日平均	2.0	2.1	2.2	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	1.9	2.2	2.1	2.1
実利用者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48

※月別は、サービスを提供した月を示す。

3　口腔ケア教室モデル事業
デイサービスセンター利用者が日常的な口腔ケア習慣を身に付けるなど、サービスの質の向上を目的として実施した。
ア　実施状況

No.	場所	実施回数	参加者
1	境野デイサービスセンター	30	274
2	東デイサービスセンター	30	221
	合計	60	495

4　介護保険事業連絡会議

介護保険事業所の情報共有と方向性の統一を図るとともに、業務及び経営の課題改善のため開催した。

No.	開　催　日	内　　容
1	5月29日	令和4年度収支状況及び事業報告及びSNS活用について
2	7月31日	事故発生時の対応について
3	9月15日	マニュアル活用について
4	11月17日	介護保険事業運営指導について
5	1月19日	令和6年度の介護報酬改正について
6	2月19日	身体拘束防止及び虐待防止について
7	3月28日	令和6年度予算について

Ⅳ　地域包括支援センター

1　高齢者が住み慣れた地域で、安心して住み続けられるよう様々なサービスや地域のネットワークを活用し総合的な支援を行った。

ア　事業者名　桐生市地域包括支援センター社協

イ　事業者番号　1000300028

ウ　指定年月日　令和3年4月1日

エ　総合相談支援業務

初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援や高齢者の実態の把握を行った。

オ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話対応	211	217	193	180	208	230	172	157	210	160	222	193	2,353
来所対応	6	18	16	10	14	9	24	11	10	20	19	8	165
訪問対応	32	36	46	30	54	63	41	41	66	40	86	53	588
その他	6	16	16	11	14	36	16	19	10	8	24	17	193
合　計	255	287	271	231	290	338	253	228	296	228	351	271	3,299

2　権利擁護事業

成年後見制度の活用促進、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待や困難事例に対応した。

ア　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
支援件数	23	39	14	16	58	87	43	28	49	21	24	21	423

3　高齢者の移動支援について考えるセミナー

高齢者の運転免許証の更新・返納制度に関して学びながら、地域の公共交通の利用方法や地域での活用事例について学ぶセミナーを開催した。

ア　期　　日　　11月22日

イ　開催場所　　美喜仁桐生市民文化会館　スカイホールB

ウ　内　　容　　講演①「高齢者の運転免許証の更新・返納について」

講師：桐生警察署

講演②「地域の公共交通の利用について」

講師：桐生市共創企画部交通ビジョン推進室

講演③「使える！時刻表　おりひめバスについて」
講師：桐生市地域包括支援センター　のぞみの苑

エ　参 加 者　　62名

4　包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の介護支援専門員が抱える困難事例等への指導・助言を行うとともに、介護支援専門員のネットワークを構築した。

ア　事例検討会

（ア）期　　日　11月16日
（イ）開催場所　桐生市総合福祉センター302・303会議室
（ウ）内　　容　テーマ「市営住宅に住む避難困難な高齢者対応について」
テーマについてグループワークを実施
（エ）参 加 者　20名

イ　ケアマネジャーネットワーク会議

（ア）期　　日　10月19日
（イ）開催場所　桐生市総合福祉センター302・303会議室
（ウ）内　　容　テーマ「水害ハザードマップの活用について」
講師：桐生市役所土木維持係
（エ）参 加 者　19名

5　多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

高齢者に対する支援の充実を図るため、地域の福祉関係者が参加する「地域ケア会議」を設置・運営した。

ア　地域課題型

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	4月18日	総合福祉センター	・地域における支え合いの仕組みや担い手づくり、チームオレンジの活動に向けて	9
2	6月13日	総合福祉センター	・地域における支え合いの仕組みや担い手づくり、チームオレンジの活動に向けて	11
3	8月22日	総合福祉センター	・地域における支え合いの仕組みづくり、チームオレンジの活動に向けて～低速電動バス MAYUの実証事件への参加について～	7
4	10月17日	総合福祉センター	・地域における支え合いの仕組みや担い手づくり、チームオレンジの活動に向けて	9
5	12月19日	総合福祉センター	・地域における支え合いの仕組みや担い手づくり、チームオレンジの活動に向けて	8
6	2月20日	総合福祉センター	・地域における支え合いの仕組みや担い手づくり、チームオレンジの活動に向けて	8

イ　自立支援型

期日	場所	内容	参加者数
7月20日	昭和公民館	新規事例の検討、以前検討した事例の振り返り	40

ウ　処遇困難ケース対応型

期日	場所	内容	参加者数
2月27日	総合福祉センター	処遇困難ケースが抱える課題の解決に向けての有効な支援方法等を検討	11

6　指定介護予防支援事業

介護予防サービス計画を作成するとともに、介護予防サービス事業者との連絡調整等を行った。

ア　実施状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	直営	45	45	45	43	42	41	42	44	46	47	47	48	535
	委託	83	80	79	81	84	82	82	80	75	73	73	69	941
要支援2	直営	33	32	30	31	32	33	32	29	30	32	30	31	375
	委託	86	91	91	93	93	97	98	100	106	105	107	107	1,174
事業対象者	直営	19	19	21	25	24	22	19	18	20	18	18	18	241
	委託	7	6	6	6	6	7	8	8	6	8	9	9	86
合計	直営	97	96	96	99	98	96	93	91	96	97	95	97	1,151
	委託	176	177	176	180	183	186	188	188	187	186	189	185	2,201
	計	273	273	272	279	281	282	281	279	283	283	284	282	3,352

※月別は、サービスを提供した月を示す。

7　介護予防普及啓発事業

高齢者が自ら介護予防の知識を習得することで社会参加の場を広げるとともに、生きがいを持って生活できるよう支援した。

ア　脳いきいき教室

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	9月26日	中央公民館	体力測定、認知機能テスト、ストレッチ体操、認知症の講話	15
2	10月4日	中央公民館	二重課題、ウォーキングについて	12
3	10月11日	中央公民館	キムス、ラジオ体操、護身術、手話について	13
4	10月17日	中央公民館	ストレッチ、自律神経調整ヨガ	15
5	10月24日	中央公民館	キムス、ラジオ体操、ストレッチ、伝言ゲーム、手話演習	14
6	10月31日	中央公民館	ストレッチ、ウォーキング、消費生活センターの周知	11
7	11月7日	中央公民館	体力測定、認知機能テスト、ストレッチ体操、講師評価、通いの場（サロン）紹介	14

イ　元気おりおり体操指導

No.	期日	場所	団体名	参加者数
1	7月26日	昭和公民館	昭和燦燦塾	13
2	7月28日	中央公民館	高齢者大学	119
3	9月13日	美喜仁桐生文化会館	介護予防サポーター養成研修	20

ウ　高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業・地域リハビリテーション活動支援事業における地域サロンの選定

No.	期日	場所	団体名	参加者数
1	5月18日	中央公民館	ちゅうおうサロン	11
2	6月26日	中央公民館	ちゅうおうサロン	13
3	9月 7日	中央公民館	ちゅうおうサロン	11
4	11月16日	中央公民館	ちゅうおうサロン	11

エ　認知症施策に関する普及啓発事業

（ア）認知症サポーター養成事業

認知症の人や家族が安心して暮らすことができるよう、認知症に関する正しい知識を持つ人材を育成した。

No.	期日	場所	参加者数	参加対象者
1	10月13日	堤町集会所	26	堤町1丁目長寿会

保育所

I　沼の上保育園の経営

1　保育を必要とする乳幼児を保育し、年齢ごとに保育目標を定め、心身共に健康で明るく意欲的に活動できる子どもに育てるため経営した。保育内容は体育活動やリズムでの体力づくりを図るほか、安全を第一に考え、施設設備の改修や整備を実施した。

ア　定　　員　70名

イ　保育時間　午前7時から午後7時

ウ　実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0歳児	1	1	3	3	3	4	4	4	5	5	6	8	47
1歳児	5	5	5	5	4	4	4	4	4	3	3	3	49
2歳児	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	8	8	99
3歳児	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
4歳児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
5歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
合計	55	55	57	57	56	57	57	58	59	58	58	60	687

老人福祉

I　老人福祉センターの経営

1　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設は4月まで週2回、5月以降は週3回開館した。なお、事前予約により利用人数を限定し、利用目的は入浴のみとし、カラオケ等の利用は中止した。11月以降は予約制を廃止、入浴のみと限定し開館日を通常に戻し開館した。新里福祉センターは、熱源供給管の不具合のため、5月3日から11月19日まで休館した。

（1）美原長寿センター

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	8	12	13	12	12	12	13	14	19	19	19	19	172
65歳以上	131	167	196	171	152	167	192	166	261	194	254	317	2,368
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	131	167	196	171	152	167	192	166	265	194	254	317	2,372
1日平均	16.4	13.9	15.1	14.3	12.7	13.9	14.8	11.9	13.9	10.2	13.4	16.7	13.8

（2）川内長寿センター

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	8	12	13	12	12	12	13	14	19	19	19	18	171
65歳以上	132	184	184	175	153	159	196	174	235	302	337	409	2,640
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
合計	132	184	184	175	153	159	196	174	238	302	338	409	2,644
1日平均	16.5	15.3	14.2	14.6	12.8	13.3	15.0	12.4	12.5	15.9	17.8	22.7	15.5
グラウンドゴルフ	75	76	57	15	0	0	82	63	77	69	66	60	640

（3）境野長寿センター

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	8	13	14	12	13	13	13	15	20	19	19	19	178
65歳以上	159	170	212	169	156	160	154	154	228	245	319	347	2,473
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	159	170	212	169	156	160	154	154	228	245	319	347	2,473
1日平均	19.9	13.1	15.1	14.1	12.0	10.3	11.8	10.3	11.4	12.9	16.8	18.3	13.9

（4）東長寿センター

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	8	12	13	12	14	11	12	16	20	19	19	19	175
65歳以上	160	235	251	233	254	210	240	284	310	296	323	333	3,129
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	160	235	251	233	254	210	240	284	310	296	323	333	3,129
1日平均	20.0	19.6	19.3	19.4	18.1	19.1	20.0	17.8	15.5	15.6	17.0	17.5	17.9

（５）広沢老人憩の家

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	9	11	13	13	13	11	13	16	24	24	23	26	196
６５歳以上	38	42	62	57	47	41	54	49	38	35	59	78	600
６０～６４歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
６０歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	38	42	62	57	47	41	54	49	38	35	59	78	600
１日平均	4.2	3.8	4.8	4.4	3.6	3.7	4.2	3.1	1.6	1.5	2.6	3.0	3.1
グラウンドゴルフ	92	75	82	108	93	88	93	99	102	72	56	104	1,064

（６）ふれあいホーム

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	8	11	13	13	14	12	12	17	25	23	21	26	195
６５歳以上	69	71	78	77	76	69	77	89	134	159	142	187	1,228
６０～６４歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
６０歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	69	71	78	77	76	69	77	89	134	159	142	187	1,228
１日平均	8.6	6.5	6.0	5.9	5.4	5.8	6.4	5.2	5.4	6.9	6.8	7.2	6.3
グラウンドゴルフ	111	128	98	116	101	74	101	106	73	64	121	135	1,228

（７）新里福祉センター

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	8	0	0	0	0	0	0	9	24	24	8	1	74
市内65歳以上	235	0	0	0	0	0	0	134	564	772	296	28	2,029
市内65歳未満	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	5
市内小中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
市内乳幼児	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
市外65歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
市外65歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
市外小中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外乳幼児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	235	0	0	0	0	0	0	137	569	776	296	28	2,041
１日平均	29.3	0	0	0	0	0	0	15.2	23.7	32.3	37.0	28.0	27.6

桐生みやま園

障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざし、利用者、保護者や関係機関と協議、連携して、日中支援として生活介護事業、就労支援事業、日中一時支援事業を、居住支援として施設入所支援事業、短期入所事業、共同生活援助事業を実施した。

Ⅰ　あづま寮

１　生活介護

障害者総合支援法に基づく生活介護事業所として、主として在宅の知的障害者に対し、家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他日常生活上必要な支援や創作活動及び生産活動の機会を提供することにより、生活能力の向上に努めた。また、高齢化に伴う健康維

持を目的とし、口腔ケアや運動支援の充実を図った。

ア　事業者番号　1010300109

イ　指定年月日　令和５年４月１日

ウ　定　　員　55名

エ　利用者の状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数		52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	51	623
入所者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
開所日数		22	22	22	23	23	22	23	22	22	21	21	22	265
１日平均利用者		43.5	41.8	43.3	41.8	42.3	39.1	42.0	42.9	42.5	41.4	39.3	39.3	41.6

※在籍者数は、各月１日現在在籍者数を示す。

オ　年齢別利用者内訳表（令和６年３月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男性	4	3	1	13	15	1	2	39	45歳10月
女性	0	1	3	0	5	2	1	12	49歳４月
合計	4	4	4	13	20	3	3	51	46歳８月

カ　障害支援区分別内訳表（令和６年３月31日現在）

区分	非該当	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	合計
人数	0	0	0	0	12	27	12	51

キ　生産活動の状況

作業名	従事利用者数	主な内容
ダンボール	16	請負作業として、モーター部品を詰めるダンボール製品の組立等を行った。
袋物製作ギフトセット物	16	小学生の学用品を入れる布製袋物を自主製作し、入学説明会などの機会を通じて販売を行った。令和５年度から桐生市だけでなくみどり市（東町を除く）の小学校においても販売を行った。また、年間を通してギフトセットの請負を行った。
軽作業	19	請負作業として、エバーパッキン（緩衝材）袋詰作業を行った。

２　日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村から委託を受け実施し、居宅において生活する知的障害者及び障害児（15歳以上の知的障害者）の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に一時的に預かり、日中活動の場を提供し必要な支援を行った。

ア　受託年月日　平成19年７月10日

イ　定　　員　６名

ウ　利用者の状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	4	5	3	5	4	5	4	5	4	5	4	4	52
利用回数	14	16	12	15	11	13	13	12	9	10	10	13	148

※利用回数は延べ利用回数を示す。

Ⅱ　ねもと寮

1　生活介護・施設入所支援

障害者総合支援法に基づく障害者支援施設として、主として家庭での生活が困難な知的障害者に対し、生活に関する相談及び助言、入浴、排せつ及び食事等の介護、その他障害の特性に応じたグループ活動を中心に必要な日常生活上の支援を提供した。日中支援では訪問による買い物支援や園内行事、健康維持管理のため訪問歯科による口腔ケアを提供した。

ア　事業者番号　1010300091

イ　指定年月日　令和５年４月１日

ウ　定　　員　50名

エ　利用者の状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数		49	49	49	49	49	50	50	50	50	50	49	50	594
入所者		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
退所者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	施設変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
待機者		17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	15	193
開所日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366

※在籍者数は、各月１日現在在籍者数を示す。

オ　年齢別利用者内訳表（令和６年３月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～85歳	合計	平均年齢
男性	0	2	2	7	6	4	4	25	52歳９月
女性	0	2	1	6	7	5	4	25	54歳10月
合計	0	4	3	13	13	9	8	50	53歳10月

カ　障害支援区分別内訳表（令和６年３月31日現在）

区分	非該当	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	合計
人数	0	0	0	1	4	21	24	50

2　短期入所

ねもと寮に併設し、居宅において生活する障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に短期間の入所及び必要な支援を提供した。

ア　事業者番号　1010300091

イ　指定年月日　令和５年４月１日

ウ　定　　員　３名

エ　利用者の状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	3	3	3	4	5	3	4	4	5	5	5	5	49
利用日数	52	45	51	48	64	41	58	55	58	57	51	54	634

※利用日数は延べ利用日数を示す。

3　日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村から委託を受け実施し、居宅において生活する知的障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に一時的に預かり、日中活動の場を提供し必要な支援を行った。

ア　受託年月日　平成18年10月1日

イ　定　　員　3名

ウ　利用者の状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	13
利用回数	12	9	13	7	10	5	12	12	12	12	7	12	123

※利用回数は延べ利用回数を示す。

Ⅲ　なるかみ寮

1　生活介護

障害者総合支援法に基づく生活介護事業所として、主として在宅の身体障害者に対し、家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他必要な日常生活上の支援、創作的活動及び生産活動の機会の提供と、生活能力向上のために必要な支援を提供した。利用者の希望が多い作業の充実を図り、工賃向上に応えた。身体機能低下の不安に対しては、理学療法士を配置し、個別のリハビリ計画を作成し、看護師、支援員と連携し質の高い機能訓練を提供した。また、土曜開所日を利用し、コロナ禍においても、文化的支援として外部講師の提案による美術講座、書道教室を開催し、寮内の活動に力を入れた。保護者からの要望に応え、利用者、保護者、職員で親睦バーベキューを実施し保護者会活動との連携を図った。

ア　事業者番号　1010300026

イ　指定年月日　令和5年4月1日

ウ　定　　員　30名

エ　利用者の状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数		31	33	34	35	35	35	35	35	35	35	35	37	415
入所者		0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	6
退所者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	22	22	22	23	23	22	23	22	22	21	20	22	264
1日平均利用者	26.7	28.2	29.4	29.9	28.3	29.0	29.3	29.3	30.1	28.4	26.7	29.7	28.7

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

オ　年齢別利用者内訳表（令和6年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男性	2	5	2	2	5	7	2	25	47歳9月
女性	1	1	0	3	4	2	1	12	49歳0月
合計	3	6	2	5	9	9	3	37	48歳2月

カ　障害支援区分別内訳表（令和6年3月31日現在）

区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
人数	0	0	1	7	12	11	6	37

キ　生産活動の状況

作業名	従事利用者数	主な内容
椎茸	3	菌床の管理を行い、秋から春にかけ椎茸の生産、販売を行った。
軽作業	25	請負作業として、電装部品を入れるダンボール仕切り組み立て作業を行った。
軽作業	2	請負作業としてカレンダー製作作業を行った。
軽作業	7	請負作業としてボールペンの組み立て作業を行った。

Ⅳ　みつみね寮

1　生活介護・施設入所支援

障害者総合支援法に基づく障害者支援施設として、主として家庭での生活が困難な身体障害者に対し、生活に関する相談及び助言、入浴、排せつ及び食事等の介護、口腔ケアその他個々に応じた必要な日常生活上の支援（創作活動、余暇活動、軽作業、機能訓練士によるリハビリ）を提供した。

ア　事業者番号　1010300018

イ　指定年月日　令和5年4月1日

ウ　定　　員　30名

エ　利用者の状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数		28	28	28	28	27	27	27	28	27	28	28	28	332
入所者		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
退所者		0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	施設変更	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
待機者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
開所日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

オ　年齢別利用者内訳表（令和６年３月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～89歳	合計	平均年齢
男　性	0	0	0	2	5	5	8	20	66歳４月
女　性	0	0	1	0	3	2	2	8	58歳８月
合　計	0	0	1	2	8	7	10	28	64歳１月

カ　障害支援区分別内訳表（令和６年３月31日現在）

区分	非該当	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	合計
人数	0	0	0	1	5	8	14	28

キ　生産活動の状況

作業名	従事利用者数	主な内容
椎　茸	28	菌床の管理を行い、秋から春にかけ椎茸の生産、販売を行った。

2　短期入所

みつみね寮に併設し、居宅において生活する障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に短期間の入所及び必要な支援を提供した。

ア　事業者番号　1010300018

イ　指定年月日　令和５年４月１日

ウ　定　　員　３名

エ　利用者の状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	2	1	1	1	2	2	3	2	2	2	1	1	20
利用日数	8	6	7	10	12	11	33	12	18	12	2	2	133

※利用日数は延べ利用日数を示す。

3　日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村から委託を受け実施し、居宅において生活する身体障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に一時的に預かり、日中活動の場を提供し必要な支援を行った。

ア　受託年月日　平成18年10月１日

イ　定　　員　３名

ウ　利用者の状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
利用日数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2

※利用回数は延べ利用回数を示す。

Ⅴ　しごと工房みやま

1　就労移行支援・就労継続支援Ｂ型・就労定着支援

ア　事業者番号　1010300455

イ　指定年月日　令和５年４月１日（移行支援・継続支援）
　　平成30年８月１日（定着支援）

ウ　定　　員　a　移行支援　7名
　　b　継続支援　20名
　　c　定着支援　20名以下

エ　利用者の状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数		26	26	26	26	26	25	25	25	25	25	25	25	305
入所者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所者		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
開所日数		22	22	22	23	23	22	23	22	22	21	20	22	264

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

オ　年齢別利用者内訳表（令和6年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男性	0	1	2	3	1	3	2	12	52歳9月
女性	0	1	4	1	4	2	1	13	48歳10月
合計	0	2	6	4	5	5	3	25	50歳57月

カ　障害支援区分別内訳表（令和6年3月31日現在）

区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
人数	9	1	2	6	6	1	0	25

キ　生産活動の状況

作業	従事利用者数	主な内容
パン、菓子製造、販売	13	食パン、調理パン、菓子パン等をパン工房店舗やキッチンみなみ売店、市役所、保育園、高齢者施設、企業等の事業所内等で販売した。利用者は、パンの成形、焼き上げ、揚げパン、パンの袋入れ、仕分けを行った。菓子作りについては、チーズケーキの材料計量、攪拌、焼き上げの工程に取り組める利用者が増え、新作菓子の製造にも携わった。
弁当製造、販売	5	新型コロナウイルス感染症の影響によりキッチンみなみでの食事提供が困難となったため、弁当を製造、販売した。主な販路は総合福祉センター、市役所、保健福祉会館、桐生みやま園等であり、利用者は、仕込み、数量確認、盛りつけを担当し、使用道具の消毒も行った。
軽作業	10	請負作業として耳栓箱詰め作業やエバーパッキン（緩衝材）袋詰作業、パン販売を行った。
清掃請負	9	総合福祉センターの清掃業務委託を受け取り組み、ドアノブや手すり等の消毒は朝・夕行った。

※利用者数は重複者あり。

2　日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村から委託を受け実施し、居宅において生活する知的障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に一時的に預かり、日中活動の場を提供し必要な支援を行った。

ア　受託年月日　平成28年4月1日

イ　定　　員　3名

ウ　利用状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	0	0	0	1	0	1	2	1	2	2	1	1	11
利用回数	0	0	0	1	0	2	2	1	4	3	1	1	15

※利用回数は延べ利用回数を示す。

Ⅵ　みやまホーム

1　共同生活援助

障害者総合支援法に基づく共同生活援助事業所として、知的障害者が地域において共同して日常生活を営むことができるよう、居住の場と生活上の援助及び介護を提供した。また、老朽化が著しかった「きさらぎホーム」については、令和6年1月に新たな建物（借家）へ移転し事業を継続している。

ア　事業者番号　1020300040

イ　指定年月日　平成30年10月1日

ウ　定　　員

（ア）きさらぎホーム　　5名（平成9年4月1日開設）

（イ）やよいホーム　　13名（平成10年4月1日開設）

（ウ）さつきホーム　　5名（平成11年4月1日開設）

（エ）茜ホーム　　6名（平成16年4月1日開設）

（オ）はづきホーム　　5名（平成14年4月1日開設）

（カ）みどりホーム　　6名（平成17年4月1日開設）

エ　利用者の状況

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者	きさらぎホーム	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	59
	やよいホーム	11	11	11	11	11	11	11	13	13	13	13	13	142
	さつきホーム	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59
	茜ホーム	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	63
	はづきホーム	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	みどりホーム	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	71
	合　　計	36	38	38	37	37	37	37	39	39	39	38	39	454
入所者	きさらぎホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	やよいホーム	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	さつきホーム	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	茜ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	はづきホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みどりホーム	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	合　　計	0	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	6

月別			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退所者		きさらぎホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		やよいホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		さつきホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		茜ホーム	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		はづきホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		みどりホーム	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		合　　計	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3
内訳	就　　職		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	長期入院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死　　亡		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
開所日数			30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366

※在籍者数は、各月１日現在在籍者数を示す。

オ　年齢別利用者内訳表（令和６年３月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男　　性	0	2	2	4	9	3	3	23	53歳10月
女　　性	0	0	3	1	2	7	3	16	58歳2月
合　　計	0	2	5	5	11	10	6	39	56歳0月

カ　障害支援区分別内訳表（令和６年３月31日現在）

区分	非該当	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	合計
人数	0	0	1	19	13	5	1	39

キ　日中活動の状況

就労先等	一般企業	桐生みやま園	他施設	合計
人数	10	24	5	39

Ⅶ　桐生市社協障害者相談支援室

１　障害者総合支援法及び児童福祉法に規定する指定特定相談支援事業者として事業を行った。桐生市障害者基幹型相談室に職員１名を派遣し、相談支援業務に従事させた。

ア　事業者番号　1030300311（指定特定相談支援事業）

イ　事業者番号　1070300098（指定障害児相談支援事業）

ウ　指定年月日　平成30年４月１日

２　基本相談支援

ア　障害者等の福祉に関する問題について、障害者等、障害児の保護者または障害者等の介護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。

イ　相談者と市町村、障害福祉サービス事業者、障害者施設等との連絡調整を行った。

３　特定相談支援

ア　サービス利用支援

障害者の心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、利用する障害福祉サービスや地域相談支援の種類、内容等を定めたサービス等利用計画案を作成し、支給決定等

が行われた後に、指定障害福祉サービス事業者等との連絡調整等を行うとともに、支給決定等の内容を反映したサービス等利用計画を作成した。

イ　継続サービス利用支援

サービス等利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、その結果等を勘案してサービス等利用計画の見直しを行い、サービス等利用計画の変更等を行った。

ウ　実施状況

内容	件数
サービス等計画作成	149
計画の検証(モニタリング)	503

エ　契約者数（令和6年3月31日現在）

契約者数	247名

4　障害児相談支援

ア　障害児支援利用援助

障害児通所支援給付費等の申請に係る障害児の心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、利用する障害児通所支援の種類、内容等を定めた障害児支援利用計画案を作成し、給付決定等が行われた後に、関係機関との連絡調整を行うとともに、当該給付決定等の内容を反映した障害児支援利用計画を作成した。

イ　継続障害児支援利用援助

障害児支援利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、その結果等を勘案して障害児支援利用計画の見直しを行い、障害児支援利用計画の変更等を行った。

ウ　実施状況

内容	件数
障害児支援利用計画作成	22
計画の検証(モニタリング)	22

エ　契約者数（令和6年3月31日現在）

契約者数	19名

5　障害支援区分認定調査業務

障害者総合支援法に規定する障害程度区分認定調査を行った。

実施状況

対象	件数
在宅障害者	1
施設入所者	1
合　　計	2

Ⅷ　新施設建設の検討

建設から40年が経過し、設備の老朽化が著しく、利用者の重度化、高齢化が進み、支援内容と施設、設備がそぐわなくなっているため、新施設建設、建設予定地と用地確保について桐生市と協議を進めた。また、建設に係る進捗状況については、適宜職員や保護者に対し概要説明を行った。